

「水防災意識社会 再構築ビジョン」

「斐伊川水系の減災に係る取組方針」及び
「斐伊川水系中海沿岸の減災に係る取組方針」に基づく

進捗状況確認資料

【説明用】

令和6年6月6日

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会

松江市、出雲市、雲南市、島根県、松江地方气象台、
国土交通省中国地方整備局

斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会

米子市、境港市、松江市、安来市、鳥取県、島根県、
松江地方气象台、国土交通省中国地方整備局

減災のための目標

(斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会)

■ 概ね5年で達成すべき目標

斐伊川治水3点セットの早期完成に向け事業推進を図りつつ、大規模水害に対し、天井川、連結汽水湖の氾濫特性を踏まえたハード・ソフト対策を推進し、**「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」**を目指す。

※大規模水害……想定最大規模降雨における洪水氾濫による被害

※逃げ遅れ……立ち退き避難が必要なエリアからの避難が遅れ孤立した状態

※社会経済被害の最小化……大規模水害による社会経済被害を軽減し、早期に再開できる状態

■ 目標達成に向けた4本柱の取組

目標達成に向け以下の取組を実施。

- ① 迫り来る危機を認識した的確な**避難行動のための取組**
- ② 天井川や湖沼の氾濫特性に応じた**効果的な水防活動**
- ③ 長期化する浸水を一日も早く解消するための**排水対策**
- ④ **流域治水対策に資する取組**

減災のための目標

(斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会)

■ 概ね5年で達成すべき目標

斐伊川治水3点セットの早期完成に向け事業推進を図りつつ、大規模水害に対し、中海の氾濫特性を踏まえたハード・ソフト対策を推進し、**「住民の防災意識の向上」**、**「浸水被害の最小化」**を目指す。

- ※大規模水害 …… 想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水や高潮氾濫による被害
- ※防災意識の向上 …… 洪水のみならず高潮や内水への危機察知能力を向上させる
- ※浸水被害の最小化 …… 大規模水害による浸水被害を軽減し、早期に生活を再開させる

■ 目標達成に向けた4本柱の取組

目標達成に向け以下の取組を実施。

- ① 迫り来る危機を認識した的確な**避難行動のための取組**
- ② 中海の浸水特性に応じた効果的な**水防活動及び施設運用の取組**
- ③ 予測しづらい**高潮への対応能力を高める取組**
- ④ **流域治水対策に資する取組**

概ね5年で実施する取組

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会

斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会

①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

・堤防整備（浸透対策、パイピング対策、流下能力対策）	斐伊川1	・中海湖岸堤整備	中海1
----------------------------	------	----------	-----

■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

・洪水に対しリスクの高い箇所を監視する〇〇TV等の整備【斐伊川】 ・水害に対しリスクの高い箇所を監視する〇〇TV等の整備【中海】			
・河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上【共通】			共通1
		・防災情報の周知徹底	中海2
・防災気象情報の改善			共通2

■想定最大規模降雨における洪水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図及び家屋倒壊等氾濫想定区域(※)に基づく避難計画の見直し・周知	斐伊川2		
・想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づく避難指示等を発令する範囲の見直し【共通】			共通3
・洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供、避難訓練の実施支援【共通】			共通4
・夜間、荒天時における避難指示等の発令基準の作成・避難誘導体制の検討【共通】			共通5

概ね5年で実施する取組

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会		斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会	
・ 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、洪水浸水想定区域内の各戸・事業所へ配付・周知【共通】		共通6	
・ 防災施設の機能に関する情報提供の充実【共通】		共通7	
・ 広域避難体制等の構築【共通】		共通8	
■多様な主体による被害軽減対策			
・ 河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス 道路管理者等と連携したタイムラインの策定、運用【共通】		共通9	
・ 避難指示に着目したタイムラインに基づく、より実践的な総合水防訓練（斐伊川水防演習）の実施	斐伊川3		
・ 市庁舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実【共通】		共通10	
・ 市庁舎や災害拠点病院等の機能確保のための対策の充実（耐水化、非常用発電等の整備）【共通】		共通11	
■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化			
・ 天井川である斐伊川本川において、堤防の越水時や決壊時における流水の破壊力に関するイメージ 動画の作成・公開	斐伊川4		
「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知【共通】		共通12	
・ 小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）教育の拡充【斐伊川】 ・ 小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実【中海】		共通13	
・ 住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施【斐伊川】 ・ 住民の水防災意識の向上に資する出前講座等を活用した防災知識の普及【中海】		共通14	

概ね5年で実施する取組

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会		斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会	
		・地域防災リーダーの育成	中海3
・斐伊川の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施【斐伊川】 ・中海沿岸の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害（防災）教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施【中海】			共通15
・プッシュ型の洪水予報等の情報発信	斐伊川5		
		・河川管理に従事している職員の説明能力向上のための研修の実施	中海4
		・市長に対し助言を行う者の育成・派遣	中海5
・報道機関との連携【共通】			共通16
・災害リスクの現地表示（まるごとまちごとハザードマップ）【共通】			共通17
・住民一人ひとりの避難計画（マイ・タイムライン）の作成支援【共通】			共通18
・避難情報や防災情報等を活用した住民参加型の避難訓練の実施【共通】			共通19
・高齢者の避難行動の理解促進に向けた取組【共通】			共通20
・地域防災力向上のための人材育成	斐伊川6		
②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動		②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組	

概ね5年で実施する取組

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会		斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会	
■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備			
・洪水に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備（再掲）【斐伊川】 水害に対しリスクの高い箇所を監視するCCTV等の整備（再掲）【中海】			
・河川のリアルタイム映像の提供設備の整備及び避難行動等に資する水位予測等の精度向上（再掲）【共通】		再掲	
		・防災情報の周知徹底（再掲）	
■水防活動の効率化及び水防体制の強化			
・消防団員と兼任する水防団員への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	斐伊川7		
・斐伊川本川の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施【斐伊川】 ・中海沿岸の重要水防箇所等洪水に対しリスクが高い区間について消防団員と兼任する水防団員や地域住民が参加する合同点検を実施			共通21
・水防活動の知識習得と技術力向上のため、総合水防訓練（斐伊川水防演習）と合わせて、水防専門家を講師とした講習会を実施	斐伊川8		
・備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認	斐伊川9		
・水防に関する広報の充実【共通】			共通22
・水防関係者間での連携、協力に関する検討【共通】			共通23
		■施設運用の確実な実施	

概ね5年で実施する取組

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会		斐伊川水系中海沿岸の大規模水害に関する減災対策協議会	
		・排水施設の操作説明会の実施	中海6
③長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策		③予測しづらい高潮への対応能力を高める取組	
■排水活動に資する基盤等の整備		■高潮に対するハード対策の促進	
・大橋川改修	斐伊川10	・中海湖岸堤整備（再掲）	再掲
■排水計画（案）の作成及び排水訓練の実施			
・排水施設の情報共有、排水手法の検討を行い、大規模水害を想定した排水計画（案）の作成	斐伊川11		
・排水計画に基づく排水訓練の実施	斐伊川12		
		■想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの実施・公表等	
		・想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの実施・公表	中海7
④流域治水対策に資する取組			
■水災害ハザードエリアにおける土地利用や住まい方の工夫			
・内外水統合型水害リスクマップの作成			

- ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- ③ 長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策
- 排水活動に資する基盤等の整備

斐伊川1

出雲河川事務所

斐伊川10

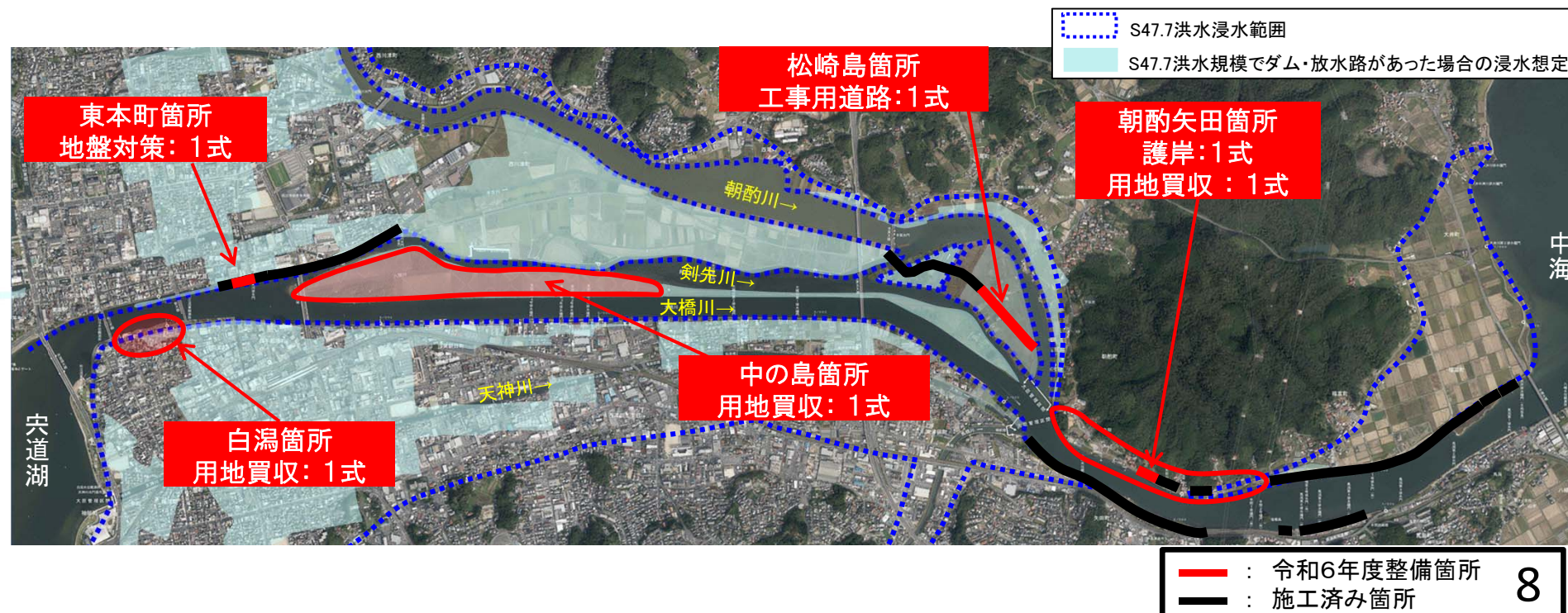
○大橋川改修

下流拡幅部の用地交渉、堤防整備の促進、平成18年豪雨により浸水した地区の堤防整備を促進させ、早期に安全性の向上を図ります。

令和6年度は、下記地区における護岸、用地買収等を実施中です。



H18.7浸水状況:東本町(松江市)



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

斐伊川1

出雲河川事務所

○ 流下能力の適切な維持

河川内の土砂を撤去し、必要な流下能力を適切に維持します。



令和2年11月撮影

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

中海1

出雲河川事務所

○ 中海湖岸堤整備

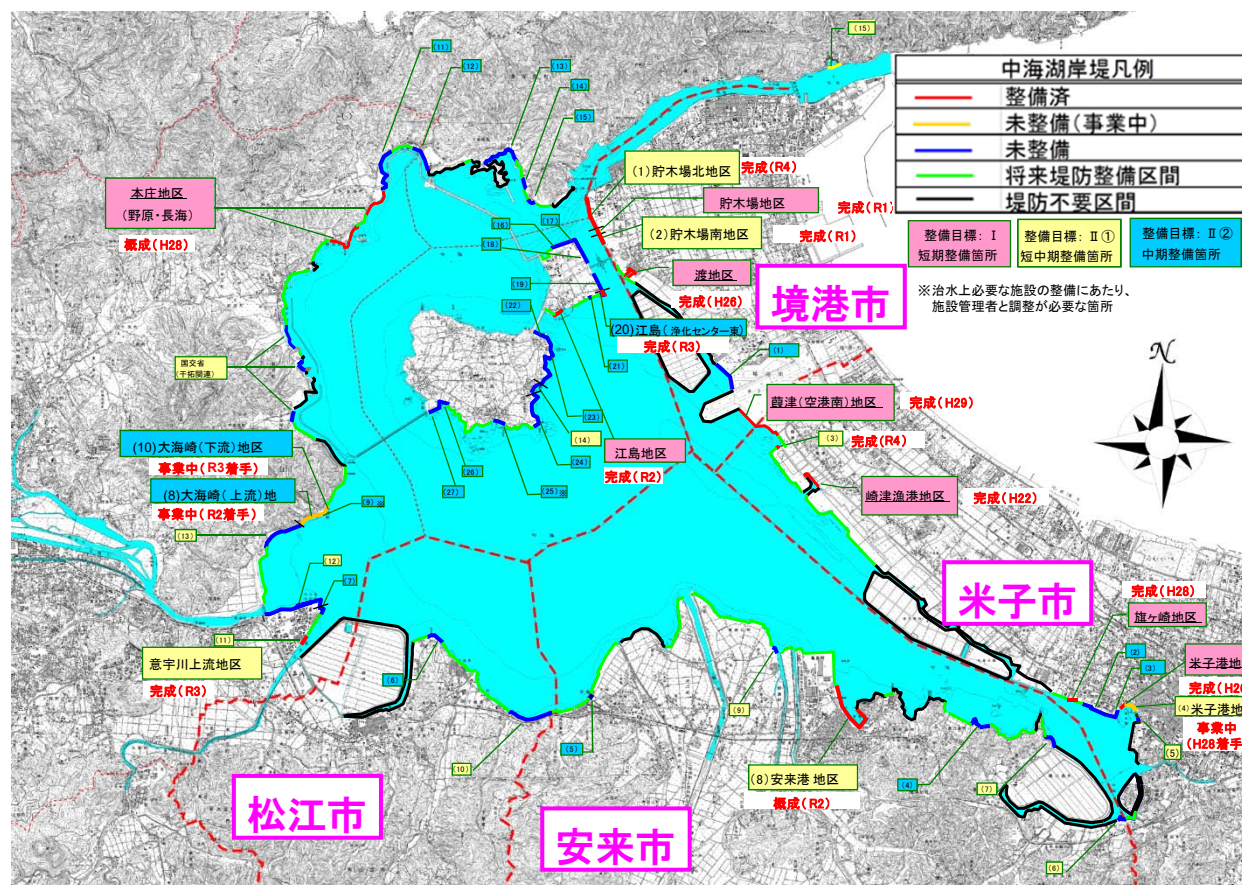
河川整備計画において、整備箇所と優先順位(短期・短中期・中期)を定め、高潮による浸水被害の防止を図るための堤防整備を実施し、早期に安全性の向上を図ります。令和2年度に短期整備が完了し、今後の予定としては、短中期整備箇所に加えて過去に浸水実績のある箇所の湖岸堤整備を実施します。

【R6整備箇所】

大海崎(上流)地区



米子港地区



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

斐伊川1

出雲河川事務所

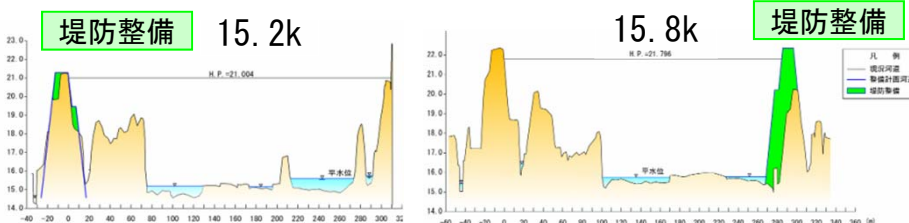
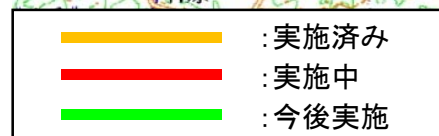
○ 堤防整備（浸透対策、パイピング対策、流下能力対策）

整備実施箇所及び整備の内容

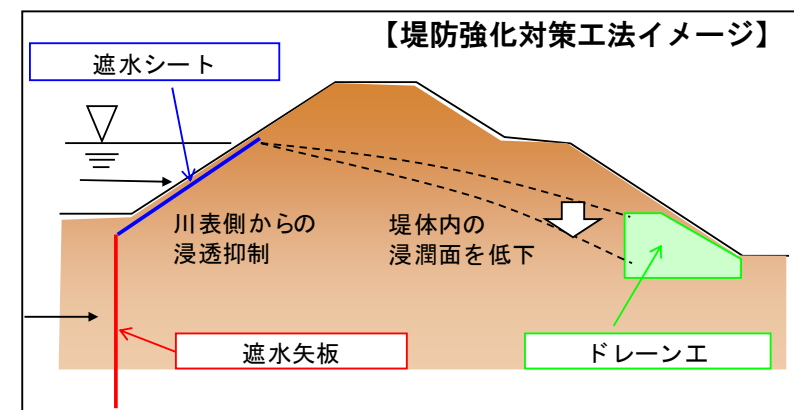


出西地区：右岸15.5k～17.7k
(うち1,000m整備済)

船津地区：左岸14.7k～15.3k
(うち200m整備済)



上出西地区整備状況17.6k付近



島根県

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

中海2

米子市

■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

○ 防災情報の周知徹底
防災ラジオ整備事業の実施

■ 事業概要

(1) 防災ラジオの整備

「防災行政無線親局」とコミュニティFMを連携させる整備を行ない、誰でも手持ち・市販のラジオで防災行政無線放送が受信可能な環境を構築した。

(2) 自動起動機能付き防災ラジオの製造・貸与

FM電波による市の防災情報の受信により自動的に電源が入る「自動起動機能付き防災ラジオ」を製造し、指定避難所や地域防災関係者に無償貸与するとともに、一般世帯、事業所及び自治会に対する有償貸与を実施、現在も継続して募集としている。

(※令和5年12月現在約3,500台を貸与(事業所等含む))



(令和6年度実施予定)

■ 引き続き、継続して募集を実施(在庫約500台程度)

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

共通2

松江地方気象台

■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

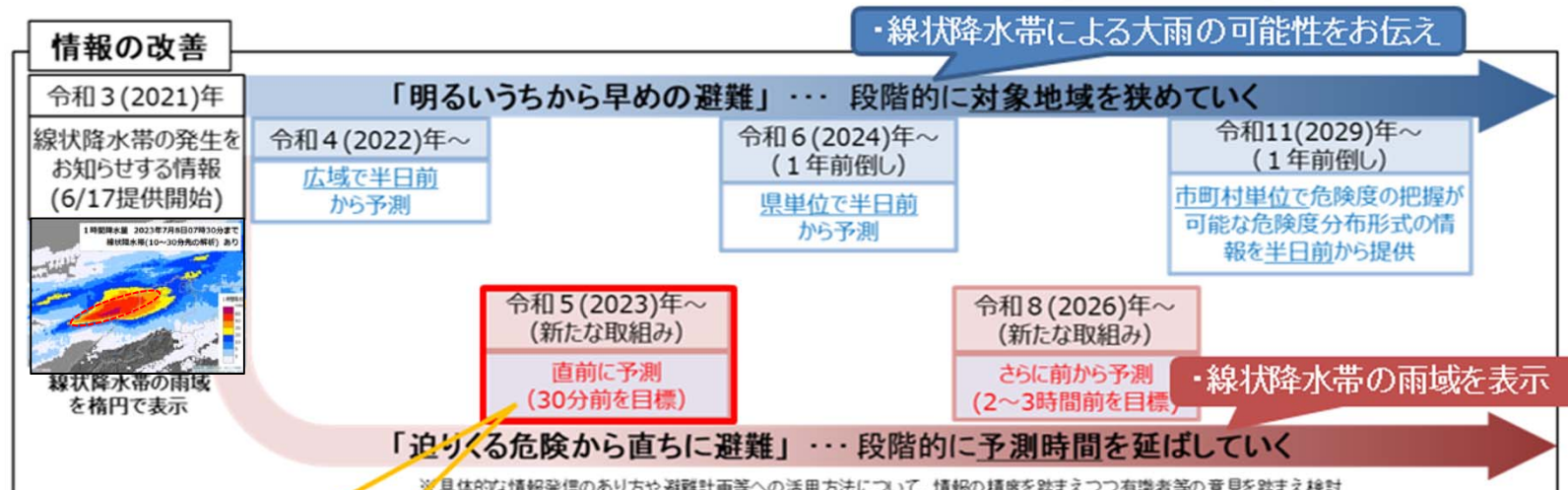
○ 防災気象情報の改善(令和5年度実施)

顕著な大雨に関する気象情報を、より早く提供

令和5年
5月25日～



気象庁



「顕著な大雨に関する気象情報」の発表

従前: 線状降水帯の発生 改善後: 従前より 30分程度早く、全自動で発表
予測技術を活用し、線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えることを目指す。

顕著な大雨に関する〇〇県気象情報 第1号

令和5年〇月〇日〇〇時〇〇分 〇〇気象台発表
(見出し)

これまでの情報文と同じ

〇〇地方、〇〇地方では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続いています。
命に危険が及ぶ土砂災害や洪水による災害発生の危険度が急激に高まっています。

(本文)

なし

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

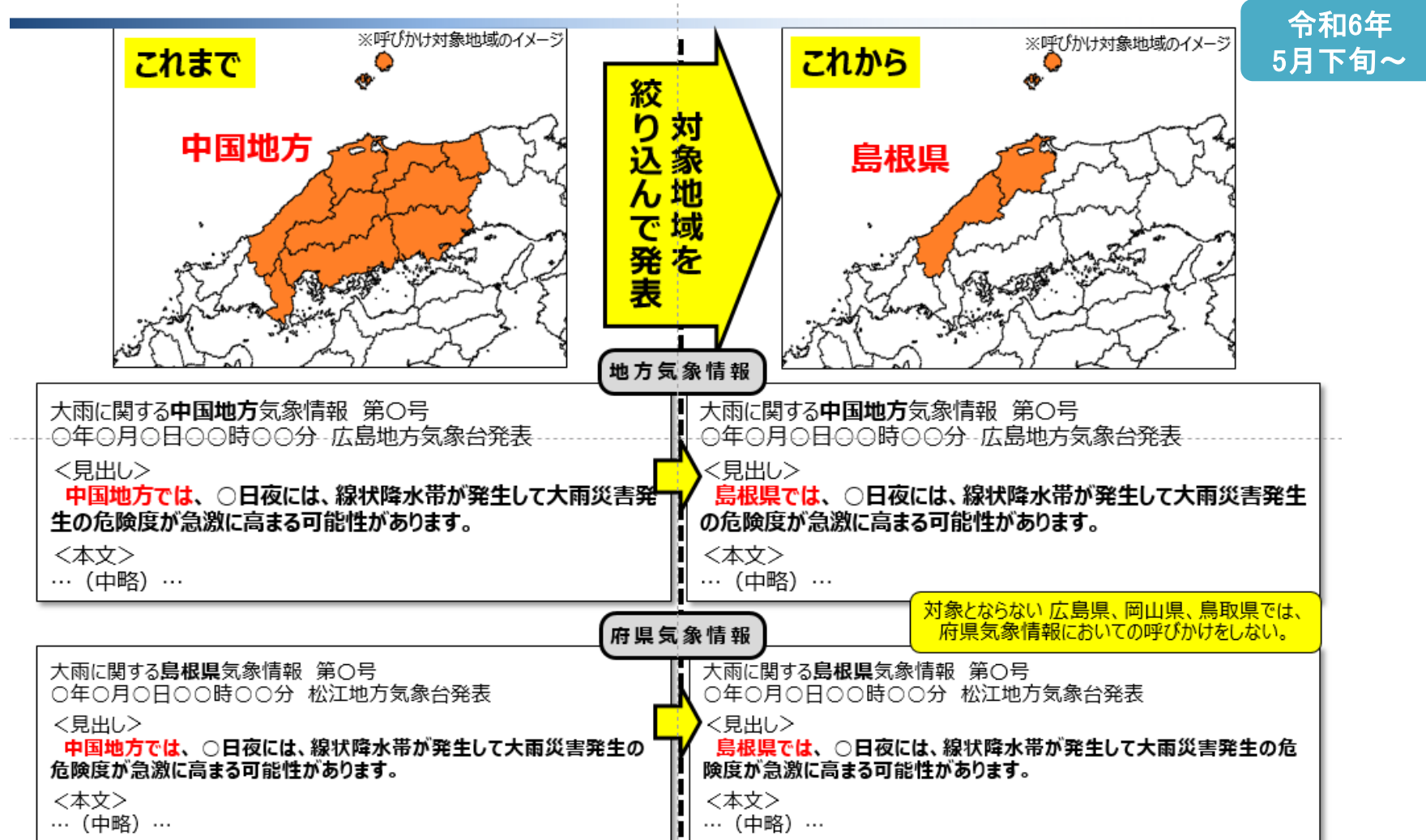
共通2

松江地方気象台

■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

○ 防災気象情報の改善(令和6年度予定)

令和6年から開始する半日前からの府県単位での呼びかけ(地方/府県気象情報)



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

共通2

松江地方気象台

■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

○ 防災気象情報の改善(令和6年度予定)

令和6年から開始する半日前からの府県単位での呼びかけ(全般気象情報)

令和6年
5月下旬～

これまで

これから

※発表する情報の電文フォーマットは変わりません。

全般気象情報

(見出し)

強い台風第7号は、15日は近畿地方から東海地方にかなり接近し、上陸するおそれがあります。東日本や西日本では、暴風、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒し、高波に警戒してください。また、西日本では高潮に厳重に警戒してください。近畿地方では14日午後から15日午後にかけて、東海地方では14日午後から15日夜にかけて、関東甲信地方では14日夜から15日午前中にかけて、四国地方では14日夜から15日午後にかけて、中国地方では15日午前中から15日午後にかけて、線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性があります。

(本文)

＜大雨・雷・突風＞

(中略)

15日12時までの24時間に予想される雨量は、多い所で、東海地方 400ミリ

16日12時までの24時間に予想される雨量は、多い所で、東海地方 300から400ミリ

…の見込みです。

線状降水帯が発生した場合は、局地的にさらに雨量が増えるおそれがあります。

(中略)

(見出し)

強い台風第7号は、15日は近畿地方から東海地方にかなり接近し、上陸するおそれがあります。東日本や西日本では、暴風、土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒し、高波に警戒してください。また、西日本では高潮に厳重に警戒してください。既に線状降水帯が発生しやすい状況となっている地域や今後線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性がある地域があります。

(本文)

＜大雨・雷・突風＞

(中略)

15日12時までの24時間に予想される雨量は、多い所で、東海地方 400ミリ

16日12時までの24時間に予想される雨量は、多い所で、東海地方 300から400ミリ

…の見込みです。

線状降水帯が発生した場合は、局地的にさらに雨量が増えるおそれがあります。

また、今後線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性のある地域は、

東海地方 14日午後から15日夜にかけて

岐阜県、三重県

近畿地方 14日午後から15日午後にかけて

滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

関東甲信地方 14日夜から15日午前中にかけて

神奈川県、長野県、山梨県

中国地方 15日午前中から15日午後にかけて

鳥取県、島根県、岡山県

四国地方 14日夜から15日午後にかけて

徳島県

です。

(中略)

絞り込んで発表
対象地域を

線状降水帯による大雨災害の危険度が急激に高まる可能性のある期間を明確化

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

共通2

松江地方気象台

■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

○ 防災気象情報の改善(令和5年度実施)

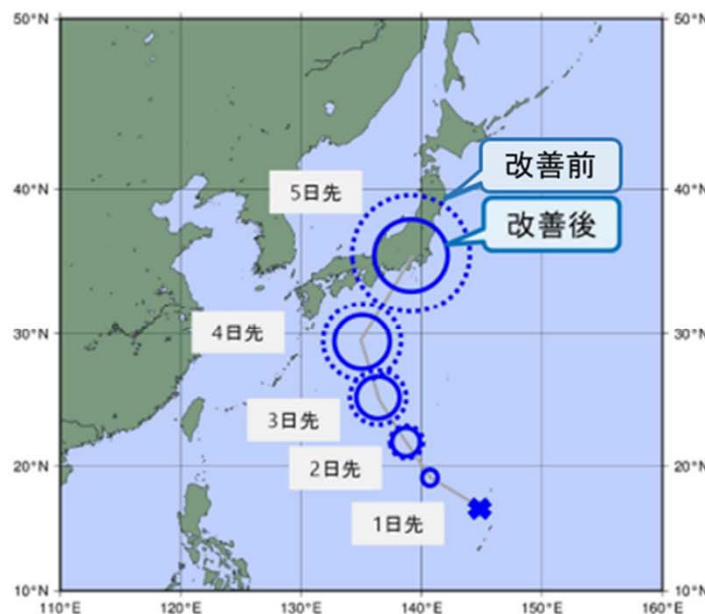
台風予報円及び暴風警戒域をより絞り込んで発表

令和5年
6月26日～



- 数値予報技術等の改善により台風進路予報の精度が向上していることを踏まえ、台風進路予報の予報円の大きさ及び暴風警戒域を現在よりも絞り込んで発表するよう改善
- 特に、3日先以降の予報円が大きく改善し、5日先の予報円の半径はこれまでと比べて最大40%小さくなる

予報円・暴風警戒域の改善イメージ
(令和元年東日本台風の例)



予報円の改善イメージ



暴風警戒域の改善イメージ

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備

- 令和4年度に「出雲市防災情報サイト」を構築。令和5年5月19日(金)に公開。
- 避難所や通行規制などの防災情報を市民へわかりやすく伝える体制を構築し、災害時に活用。

出雲市防災情報サイトを開設しました!

～お気に入り登録するなど、災害時にすぐにアクセスできるようにしておきましょう!～

防災情報を集約し、わかりやすくお知らせする「出雲市防災情報サイト」を開設しました。

このサイトから、近所まわりの年間で開設している避難所や通行規制などの主要な情報をリアルタイムに地図上で確認することが出来ます。

洪水・土砂災害ハザードマップ(洪水浸水区域、土砂災害警戒区域)も表示出来ます。どこから避難するかの確認にご利用ください。

お気に入り登録するなど、災害時にすぐにアクセスできるようにしておきましょう。

サイトURL:
<https://www.town-of-izumo-borai.jp/portal/html/home.html>

QRコード

スマホでも!

確認できる情報

出雲市防災情報サイト

防災情報

近所まわりの年間で開設している避難所や通行規制などの主要な情報をリアルタイムに地図上で確認することが出来ます。

洪水・土砂災害ハザードマップ(洪水浸水区域、土砂災害警戒区域)も表示出来ます。どこから避難するかの確認にご利用ください。

お気に入り登録するなど、災害時にすぐにアクセスできるようにしておきましょう。

サイトURL:
<https://www.town-of-izumo-borai.jp/portal/html/home.html>

QRコード

スマホでも!

さまざまな情報を地図上でわかりやすく表示

確認したい情報をクリックすると、該当する内容を地図上に表示します。

スマホ版では、右上の表示ボタンをクリックすると、GPSが有効であれば、ご自身のいる場所に位置が移動します。

洪水・土砂災害ハザードマップを表示することで、ご自身の住んでいる地域の災害リスクを確認するなど、戸ごとの防災対策としてもご利用ください。

開設中の避難所

開設中の避難所や避難施設を地図上に表示します。

一覧の避難所名をクリックすると、避難所の詳細が地図上に表示されます。

避難情報発令状況

避難情報発令状況・発令時刻を地図上に表示します。

発令時刻・地域を地図上に表示します。

通行規制情報

通行規制情報を地図上に表示します。

一覧の通行規制情報をクリックすると、規制内容が地図上に表示されます。

おたすね 防災安全課 ☎21-6606

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

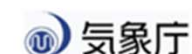
共通6

松江地方気象台

■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

○ 洪水浸水想定区域内の要配慮者(社会福祉施設等)利用施設の管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供、避難訓練の実施支援(令和5年度実施)
(R6年度も継続実施)

自治体支援の強化



< 新たに配置された4つの役職 >

① 気象情報基準評価係長 特別警報・警報基準の見直し



各市町村の地域ごとの災害特性に即した大雨特別警報等の基準値の設定・運用・検証・改善

② 流域治水対策係長 流域治水協議会等への対応



流域治水協議会に参画し、各河川流域の災害特性に特化した気象資料の提供や技術的助言

③ 要配慮者対策係長 高齢者や障がい者の避難に関する計画作成等の支援対応



要支援者の避難に関する計画策定への助言や内容を特化した普及啓発

④ リスクコミュニケーション推進官 多様な分野のリスクコミュニケーションを推進

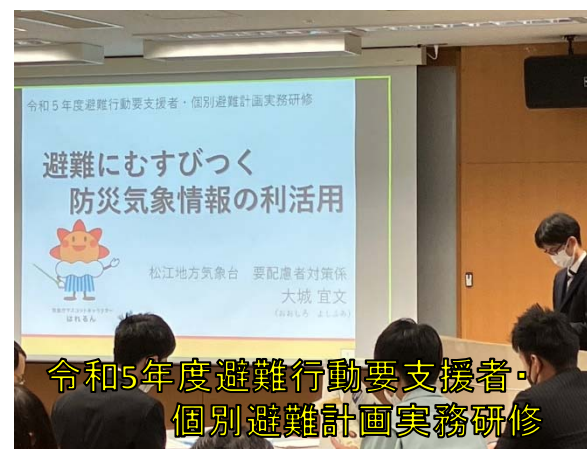


情報受け手側との対話を通じて、情報発信の改善や防災意識向上の取組

< 要配慮者対策係による講演 >



松江市社会福祉協議会



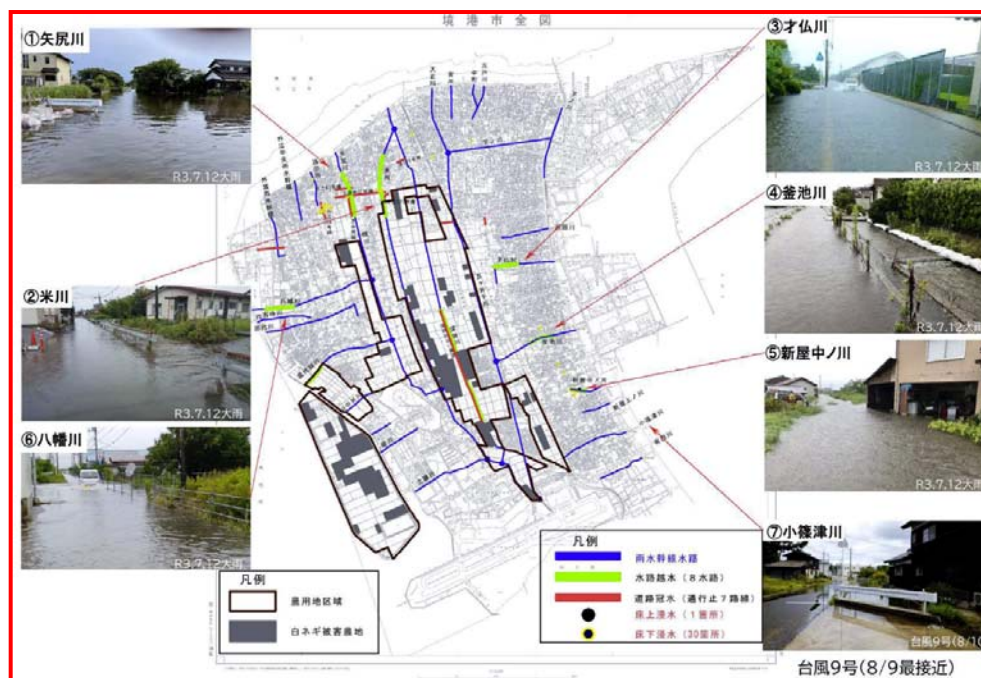
令和5年度避難行動要支援者・個別避難計画実務研修

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

(令和3年7月12日豪雨を受けた内水対策への取り組み)

1時間あたりの降水量が観測史上最大の80.5mmを記録するなど、記録的な大雨となり、水路越水(8水路)等による内水氾濫が発生し、道路冠水(通行止め:7路線)や住宅への浸水被害(床上浸水:1戸、床下浸水:30戸)、農地の冠水等が発生



● 令和4年度

ハード・ソフトの両面から総合的・計画的な対策を進めるため、「雨水管理総合計画」策定業務に着手



境港市 3D都市モデル(PLATEAU)

(令和6年度実施予定)

■ 境港市3D都市モデル(PLATEAU)を活用して、内水浸水想定区域図を作成するとともに「雨水管理総合計画」を完成予定

■ ハード対策として、先行する雨水幹線築造工事に加え、雨水幹線の整備等を進める予定

■ ソフト対策として、令和7年度に内水ハザードマップを作成し、市民へ配布・周知するための準備

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

- 想定最大規模降雨の浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等
- 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

○ 想定最大規模降雨における洪水浸水想定区域図に基づくハザードマップを作成し、各戸・事業所等へ配付

(令和5年度実施状況)

- 出前講座や小中学校の防災学習などで、ハザードマップの見方について周知



【消防団(女性分団)ハザードマップ説明】
○日にち 令和5年6月18日(土)
○参加者 約20名



(令和6年度実施予定)

- 引き続き、出前講座や小中学校の防災学習などで、ハザードマップの見方について周知
- 次回更新に向けての検討

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 想定最大規模降雨の浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通6

安来市

共通13

○ 洪水浸水想定区域内の要配慮者（社会福祉施設等）利用施設の管理者が策定する避難計画作成等の支援や定住外国人等を対象とした避難情報の提供、避難訓練の実施支援

（令和5年度実施状況）

■ 外国人住民の防災意識向上および外国人サポーター養成を目的とした研修を実施
（しまね国際センター・県文化国際課と共催）



○ 日にち 令和6年1月28日（日）

○ 参加者 約32名（うち外国人13名（計5か国））

（令和6年度実施予定）

■ 引き続き、計画策定や訓練実施について助言などの支援を行う

■ 引き続き、外国人住民の防災意識向上および外国人サポーター養成を目的とした研修を実施

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 想定最大規模降雨における浸水想定区域図に基づくハザードマップの作成・周知等

[令和5年度実施状況]

出前講座などを通じてハザードマップについて啓発を図ったほか、市ホームページにて公開し、継続して住民への周知を行った。

[令和6年度実施予定]

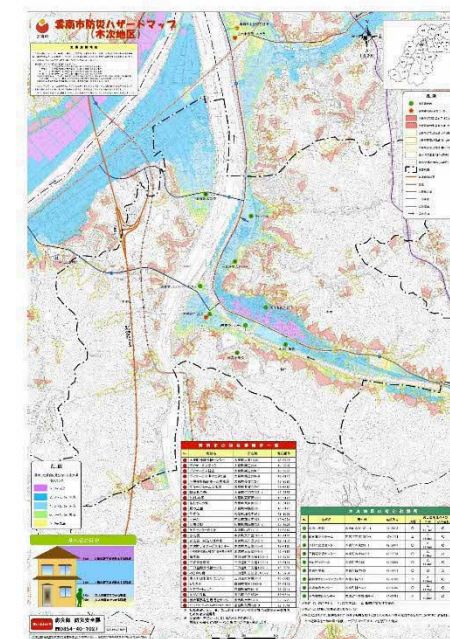
引き続き市ホームページ、出前講座等によりハザードマップの周知・啓発を行う。

・令和4年3月に雲南市防災ハザードマップを更新。河川の浸水想定区域、土砂災害警戒区域及び特別警戒区域を掲載した各地区毎の大判図を作成し、各世帯に配布。

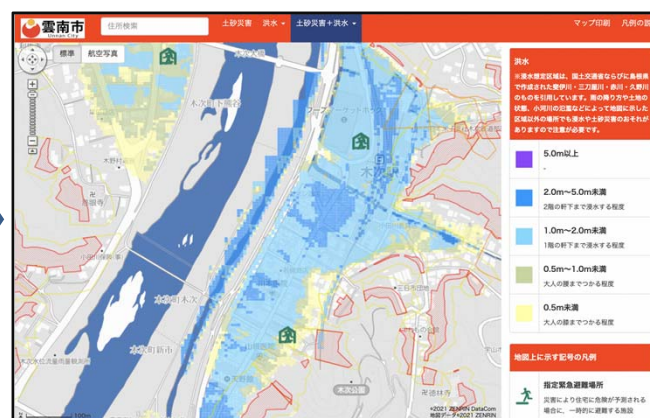
・防災に必要な情報を地図に重ねて閲覧することができる「雲南市防災WEB版防災ハザードマップ」を作成し公開。

パソコンやスマートフォンから土砂災害の危険箇所、河川の浸水想定区域、避難所など最新の情報を住宅地図や航空写真に重ねて閲覧することが可能。

雲南市防災ハザードマップ



雲南市防災WEB版ハザードマップ



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

共通9

出雲河川事務所

■ 多様な主体による被害軽減対策

○ 河川管理者、沿川自治体、住民、交通サービス道路管理者等と連携したタイムラインの策定・運用

■ 令和5年度 実施状況

【担当者会議の開催】

○ 日 時：令和5年6月22日（木）

○ 場所等：WEB形式により開催

○ 内 容：

- ・ 斐伊川タイムライン（2023年度版）の内容（2022年度版からの修正箇所）及び運用方法の確認
- ・ 令和5年2月に開催されたタイムライン担当者会議で出された意見に対する方針の確認

○ 日 時：令和6年2月1日（木）

○ 場所等：WEB形式により開催

○ 内 容：

- ・ 令和5年度出水期を振り返っての反省。タイムラインの改善点の抽出。

【令和5年度 タイムラインの運用状況】

- ・ 斐伊川タイムラインは、平成31年（2019年）3月に策定されて以来、令和元年度は4回、令和2年度は2回、令和3年度は5回、令和4年度は4回、令和5年度は2回運用されました。
- ・ 令和5年度は、7月前線（1回）、8月台風7号（1回）の計2回で、タイムラインレベル3までの運用でした。

◆ 斐伊川タイムライン 2024版（令和6年4月）



※R5振り返りの意見等を反映



6月22日担当者会議の状況

■ 令和6年度 実施予定

【担当者会議の開催】

第1回 令和6年6月頃予定。斐伊川タイムラインの内容、運用方法の確認。

第2回 令和7年1月頃予定。令和6年度の運用状況を振り返り、タイムラインの改善を実施。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

共通12

出雲河川事務所

■ 防災教育や防災知識の普及

○ 「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知

■ 令和5年度 実施状況

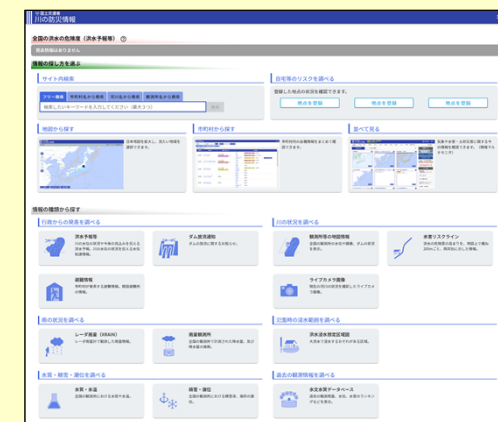
洪水予報連絡会や水防連絡会において、「川の防災情報」や地上デジタル放送のデータ放送の活用促進のための周知を行いました。

・洪水予報連絡会・水防連絡会：令和5年6月16日 WEBによる開催



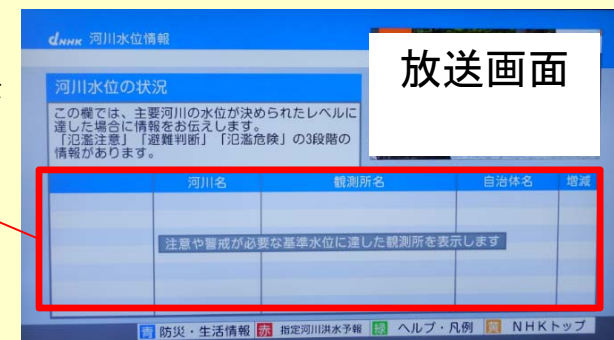
洪水予報連絡会・水防連絡会開催状況
(WEB)

川の防災情報 (情報マルチモニタ)



データ放送 (NHK総合)

基準水位を超過した観測所が表示されます



■ 令和6年度 実施予定

引き続き、関係機関との会議や出前講座等を活用し、情報共有、周知を行います。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通13

鳥取県

○ 小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実【中海】

防災意識向上への「防災教育」、河川等の役割を理解してもらう「河川(砂防)学習会」を実施

令和5年度の実施状況

【防災教育(洪水・土砂災害・ドローン)】 6/14 米子市立車尾小学校(4年生) 9/9 米子市立就将小学校(6年生)
11/22 米子市立箕蚊屋小学校(5年生) 11/28 大山町立大山小学校(5年生)

令和6年度の予定

防災教育への専門家派遣事業、要請等により継続実施

車尾小学校



就将小学校



箕蚊屋小学校



土砂災害メカニズム実験



ドローン飛行実演



大山小学校



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及

共通13

島根県

○ 小中学校、保育所などと連携した地域の洪水の特徴を踏まえた水害（防災）知識の普及

河川沿いに立地する保育園への出前講座

実施日：令和5年7月20日（木）
対 象：平田保育所 3～5 歳児 126名

【出前講座の内容】

○ 紙芝居「台風がくるぞ」

○ スライド「洪水から命を守るために気を付けること」
避難するときの合言葉「お・は・し・も」について

出前講座の様子



住民や小学校を対象とした出前講座

実施日：令和5年7月30日（日）
対 象：浜田市消防団

【出前講座の内容】

○ 川の災害について

○ 水防団、水防活動について

○ 災害から身を守る（防災）ための情報の入手方法について

出前講座の様子



※令和4年度に撮影した写真を掲載

令和6年度の実施予定：出前講座を継続して実施する。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組 ■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通13

米子市

○ 水害に備えての学校教育資材作成

○ 主に小学校での防災教育に使用するため、図示化してイメージしやすいよう教材を製作。
水害に備えた準備、起こりえる状況について分かりやすく説明し、避難計画を作成。

大雨に注意しよう!

いつもみんなで遊ぶ小川や河原、通学路のそばの水辺など、普段通っているところが、突然の大雨で急激な水位が上がり、危険な場所になってしまう。このような自然災害で毎年多くの人が犠牲になっています。「自分は大丈夫!」と思わずに、天気や風水害の知識を身に付けましょう!

こんな時は大雨がふるサイン!

- 急に空が暗くなる
- 雷が鳴り出す
- 冷たい風が吹いてくる

大雨のサインがあったら、こんなことは危ないので絶対にやめましょう!

- 川のそばに行かない! 川のそばは、川の水位が急激に上がって危険です。川から離れた場所を歩きましょう!
- 雷のときに外で遊ばない! 雷が鳴り出すときは、木の下に行かない! 雷が鳴り出すときは、木の下に行かない! 雷が鳴り出すときは、木の下に行かない!
- 山の近くに行かない! 大雨が降ると、土砂災害が起きる危険性があります。山の近くから離れた場所を歩きましょう!

外に出ていて急に大雨が降ってきたら!? すぐに危険な場所から離れて、安全な場所に避難しましょう!

逃がっている時間はありません!! 「自分は大丈夫!」という気持ちを持って、すぐに危険な場所から離れましょう。

土砂災害に注意しよう!

山や斜面があるところは大雨や集中豪雨などをきっかけに、地盤が崩れ土砂災害が発生する危険があります。土砂災害は突然起こり、大きな破壊力があるので大変危険です。

土砂災害の種類と前兆

がけくずれ	土石流	地すべり
● けがれから小石がバラバラ落ちてくる。 ● けがれから水が湧き出る。 ● けがれに白い粉が見える。	● 木の根が露れ始める。 ● 崩れたような土におおわれる。 ● 山が揺る。 ● 川の音が、激しくなる。	● 地盤が割れた跡が見える。 ● 地盤がひび割れ始める。 ● 雷や木がたむく。

尚徳地区での土砂災害

2019年7月18日、午前1時40分頃、米子市青木で発生。土砂災害が発生しました。道路が崩れ、家屋が崩壊しました。土砂災害は突然起こり、大きな破壊力があるので大変危険です。

台風や大雨に備えよう!

台風や大雨による被害は、ある程度防ぐことができます。台風や大雨に備えて、事前に対策をとることで、被害を最小限におさえることができます。

避難するときに気を付けること

もし住んでいる地域が川に近ければ早めに避難することが一番大切です。また、道路が水がたまり、避難が難しくなる中、避難することは大変危険です。早めの避難を心がけましょう。

避難するときは、避難経路を確認し、避難するときに気を付けることを守りましょう。

- 避難経路を確認し、避難するときに気を付けることを守りましょう。
- 避難するときは、避難経路を確認し、避難するときに気を付けることを守りましょう。
- 避難するときは、避難経路を確認し、避難するときに気を付けることを守りましょう。

大雨が来たときに備えて 私のひなん計画をつくってみよう!

外で遊んでいた、急に天気の様子がおかしくなってきました。そんなときはどうすればいいか、考えてみましょう。

① 「天気の変化」のところに順番にシールを貼りましょう。② ③の天気のと、状況がどう変わっていくのか、あなたの行動はどうしたらいいか考えて、順番にシールを貼りましょう。

時間の流れ	安全	危険
天気の変化	晴れているけど午後から大雨の予報が...	雨やらい雨が広がってきたぞ!
状況の変化	いい天気だから水辺で遊べるな!	雷が降りはじめて川の水位が上がってきた!
そのとき必要なあなたの行動		

こんな時はどうしたらいい?

もし、避難するのが遅れてしまい、川の水が今にもあふれそうな時や道路が水浸しになってしまい、歩くのが危険なときは、近くのビルやマンション(丈夫な建物)の2階以上に逃げこみましょう! この逃げ方を「垂直避難」といいます。

避難に用意するものリスト

避難するときに、最初に持ち出すものを用意しておきましょう。用意したものは、リュックサックなどにいれ、自分の非常用持ち出し袋を作りましょう!

- 食料(缶詰・乾パン)
- 飲料水(ペットボトル)
- 現金
- レインコート
- タオル
- ばんそうこう
- 携帯電話の充電器
- ティッシュ
- 懐中電灯
- マスク
- ラップ

大雨の際の注意事項や、伴っての土砂災害への注意喚起、その備えや心構えなどイラストで紹介

「状況の変化によりどう行動するか」シールを貼付けてみて確認する。



(令和6年度実施予定)

■ 引き続き、継続して資材を活用しての防災教育等を実施予定

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通13

松江市

- 小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の拡充【斐伊川】
- 小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実【中海】

市内小学校等への防災出前授業の実施

出雲河川事務所と協同の防災出前授業



防災教育普及のため小中学校へ出前授業を実施している。



○ 日 時: 令和5年10月6日(金)
会 場: 城北小学校
参加者: 4年生 93人(3クラス)

(令和6年度実施予定)

○ 引き続き出雲河川事務所等の関係機関と連携した出前授業を実施

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通13

松江市

○ 小中学校などと連携した斐伊川水系の洪水の特徴を踏まえた水害(防災)教育の拡充【斐伊川】
○ 小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実【中海】

市内小学校等への防災出前授業の実施

○ 日 時: 令和5年6月21日(水)
参加者: 美保関中学校 3年生 24人

○ 日 時: 令和5年7月11日(火)
参加者: 島根中学校 3年生 15人

○ 日 時: 令和5年9月6日(水)、9月15日(金)
9月20日(水)、11月1日(水)
11月6日(月)、11月27日(月)
参加者: 鹿島東小学校5年生20人が6講座受講

○ 日 時: 令和5年9月13日(水)
参加者: 中央小学校 4年生 50人

○ 日 時: 令和5年9月19日(火)
参加者: 秋鹿小学校 4年生 13人

など

防災教育普及のため小中学校へ出前授業を実施している。

鹿島東小学校5年生授業の様子



(令和6年度実施予定)

○ 引き続き小中学校と連携した出前授業を実施

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
 ■ 防災教育や防災知識の普及、互助の仕組みの強化

○ 出前講座による防災知識の普及、自助互助の啓発及び消防・防災フェアによる防災意識の高揚

(令和5年度実施状況)

出前講座



保育園



小学校



自治会

10月1日「さかいみなと消防・防災フェア」開催



(令和6年度実施予定)

■ 保育園、学校、自治会等への出前講座を継続し、防災知識の普及や自助・互助の仕組みの強化及びハザードマップの見方等について周知

■ 9月29日、「さかいみなと消防・防災フェア」を開催し、広く市民の防災意識の高揚を図る

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通13

出雲市

- 学校、地域、企業等を対象とした防災学習・防災講座を実施
- 外国人住民に向けに通訳を介した防災学習・防災講座を実施（令和6年2月）

◆ 令和5年度実績 44件（令和6年3月31日時点）



左：出雲市立塩冶小学校における防災学習



右：外国人住民向け防災学習

（令和6年度予定）

⇒引き続き、機関等と連携しての防災学習に関する出前講座を実施する。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通13

安来市

○ 小中学校などと連携した中海沿岸の水害の特徴を踏まえた防災教育の普及、充実

(令和5年度実施状況)

■ 小学生・高校生を対象に出前講座を実施

市立南小学校

- 日にち: 令和5年10月11日(水)
- 会 場: 市立南小学校
- 参加者: 4年生・教諭／18人
- 内 容: 防災知識の学習など

防災学習の様子



県立情報科学高校

- 日にち: 令和5年6月15日(木) ほか
- 会 場: 県立情報科学高校／安来市役所
- 参加者: 2年生・教諭ほか／延べ10人
- 内 容: 防災知識の学習、施設見学など

防災学習の様子



(令和6年度実施予定)

■ 引き続き、小中学生などを対象とした出前講座を実施

○ 住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施(斐伊川)

○ 住民の水防災意識の向上に資する出前講座等を活用した防災知識の普及(中海)

(R6年度も継続実施)

「島根県総合防災訓練」において 展示ブースを開設



10月29日に安来市で開催された「島根県総合防災訓練」に参加 広く一般住民に向け防災に関する展示・解説を実施

- ・ 雨量計のカットモデルを展示し、構造・観測原理等を説明。
- ・ 気象庁が発表する様々な防災気象情報について、説明パネルを掲示。
パンフレットを配布し、防災知識の普及・啓発を行い、住民の防災意識向上に寄与。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通14

松江市

○ 防災出前講座や避難所運営ゲーム(HUG)の実施

自治会等への防災出前講座

令和5年度実施実績 98回 (内：HUG 6回)

住民の防災意識の向上を図るため、依頼のあった自治会、事業所等へ出前講座を実施している。

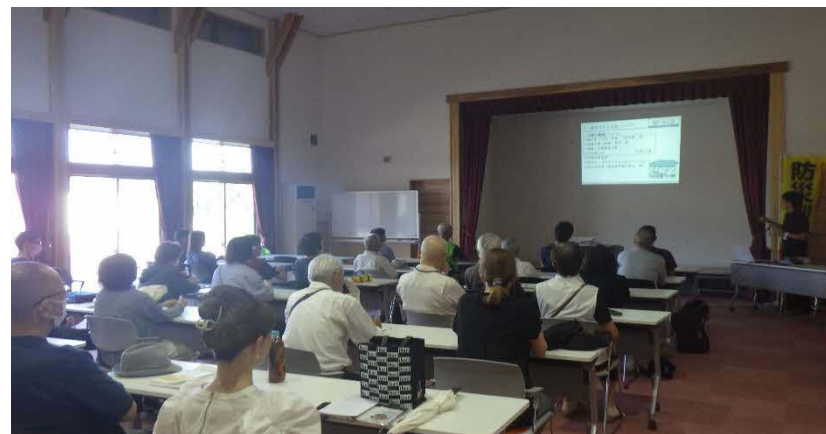
出前講座の様子

実施日：令和5年8月26日(土)
対 象：市民団体向け 30名



防災グッズ(新聞紙スリッパ)作成の様子

実施日：令和5年9月10日(日)
対 象：乃木地区住民等 40名



防災研修会

(令和6年度実施予定)

○引き続き、自治会・事業所等へ出前講座や避難所運営ゲーム(HUG)を実施

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

共通14

松江市

■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

- 住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施【斐伊川】
- 住民の水防災意識の向上に資する出前講座等を活用した防災知識の普及【中海】

市役所新庁舎を活用した「防災フェスタ」の実施

令和5年9月3日(日)に防災フェスタを実施し、防災に関する各ブースを設け、広く住民の方に防災意識の普及・啓発を図った。

【日時】 令和5年9月3日(日)

【会場】 松江市役所 新庁舎だんだん(d)テラス

【内容】 キッチンカーによる炊き出し体験、風水害24ゲーム、水害のVR体験、避難所体操 等

【経過】 令和5年8月28日(月)に「山陰だんだん屋台村」と「災害時におけるキッチンカー等による物資の調達及び食事の提供に関する協定」を締結したことから、その協定締結に合わせて、本イベントを実施した。

【参加機関】 山陰だんだん屋台村、松江市防災部、松江市消防本部・消防団、松江警察署



(令和6年度実施予定)

○引き続き協定締結機関等と共同の訓練(イベント)等を計画・実施する

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
 ■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通14

雲南市

[令和5年度実施状況]

避難情報、POTIKAによる気象観測情報の提供(6時間先までの雨量予測等)のほか、様々な防災情報を配信し、住民主体の避難行動を支援した。

[令和6年度実施予定]

令和6年度においても引き続き情報配信を行い、住民主体の避難行動を支援する。

安全・安心

雲南警察署からのお知らせ

消防本部からのお知らせ

避難情報(避難指示等)

河川水位計(国・県)

雨量計(国・県)

ポテカ(気象情報)

土砂災害危険度情報(県)

情報カメラ

安全安心メール

4月8日(金) 10:20

青 トップへ 赤 戻る 緑 テレビ画面へ d テレビ画面へ

普段使い慣れているケーブルテレビのデータ放送を活用し、気象情報、河川水位、情報カメラなど、各種防災情報の配信を行った。

河川水位計(国・県)

2022年04月08日 09時40分

河川	斐伊川	斐伊川	斐伊川	久野川	三刀屋川	三刀屋川
	西日登	木次	新伊登	日の出橋	掛合大橋	坂山橋
水防団警戒水位	1.60	2.50	2.50	1.50	1.50	1.80
はん濫危険水位	2.70	3.50	3.40	2.20	2.20	2.20
はん濫警戒水位	3.70	4.20	4.30	2.70	---	2.40
はん濫危険水位	4.50	4.80	5.00	2.90	---	2.90
04/08 09:40	0.05	1.44	0.59	0.53	0.01	0.81
09:30	0.05	1.44	0.59	0.53	0.01	0.81
09:20	0.05	1.44	0.59	0.53	0.01	0.81
09:10	0.05	1.44	0.59	0.53	-0.01	0.81
09:00	0.05	1.44	0.59	0.53	0.01	0.81
08:50	0.05	1.44	0.59	0.53	0.01	0.81

(単位:m)

1/4 次の時間↓(下) 1/2 次の河川→(右)

青 トップへ 赤 戻る 緑 テレビ画面へ d テレビ画面へ

ポテカ(気象情報)

表形式で表示

天気

気温

湿度

雨量

連続雨量

暑さ指数

風向

気圧

天気

晴れ

曇り

雨

雨または曇り

雨または雪

雪

10分間隔で更新しています(04/08 09:50 更新(天気))

情報提供元: 雲南市 青 トップへ 赤 戻る 緑 テレビ画面へ d テレビ画面へ

ポテカ(気象情報)

観測所

観測時刻	阿用	久野	海潮
	気温(℃)	湿度(%)	雨量(mm/h)
※) 04/08 15:00	16.3 45.3 0.0	14.9 49.0 0.0	14.8 47.5 0.0
※) 04/08 14:00	16.6 46.3 0.0	15.2 50.7 0.0	15.0 48.6 0.0
※) 04/08 13:00	16.7 49.0 0.0	15.4 52.6 0.0	15.2 51.4 0.0
※) 04/08 12:00	16.5 51.2 0.0	15.2 54.5 0.0	15.1 54.5 0.0
※) 04/08 11:00	15.8 54.5 0.0	14.5 54.1 0.0	14.6 57.8 0.0
04/08 10:00	14.7 59.6 0.0	12.9 62.1 0.0	13.9 61.4 0.0
04/08 09:00	15.2 61.0 0.0	12.1 58.5 0.0	14.0 52.1 0.0
04/08 08:00	13.8 67.9 0.0	10.0 69.5 0.0	12.4 58.9 0.0
04/08 07:00	12.6 75.7 0.0	9.6 73.3 0.0	11.1 68.8 0.0
04/08 06:00	11.1 85.9 0.0	9.1 77.5 0.0	10.8 70.0 0.0

※)は、予測値を教します。

情報提供元: 雲南市 青 トップへ 赤 10分母表示 緑 テレビ画面へ d テレビ画面へ

情報カメラ(河川)(斐伊川)

4月8日(金) 10:26

尾原ダム(上流付近)

斐伊川水系 尾原ダム

湯村(漆川橋付近)

木次(西日登)

木次(飯上橋付近)

木次(里熊大橋付近)

三刀屋(伊登三橋付近)

国交省出雲河川事務所/島根県

2022/04/08 09:50

青 トップへ 赤 戻る 緑 テレビ画面へ d テレビ画面へ

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
 ■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

○ 住民の水防災意識の向上に資するイメージ動画等のツールを活用した、より実践的な防災教育の実施

[令和5年度実施状況]

自主防災組織や事業所、外国人住民等を対象に、気象防災アドバイザーや市担当者による出前講座を実施した。

[令和6年度実施予定]

引き続き出前講座を継続して実施することにより、防災知識の普及を図る。



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
 ■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

○ 住民の水防災意識の向上に資する出前講座等を活用した防災知識の普及



【安来寿会 出前講座】
 ○日にち 令和5年12月14日(木)
 ○参加者 約35名



【まちゼミ: 親子向け「1日避難所体験」】
 ○日にち 令和6年1月27日(土)～28日(日)
 ○参加者 親子7組: 計18名

(令和6年度実施予定)

■ 引き続き、自治会や自主防災組織等を対象に出前講座を実施

○ 地域防災リーダーの育成

- 自主防災組織や地域の防災指導者を育成するため、
防災士の資格取得にかかる経費を助成した。

（令和5年度実施状況）

防災士の資格取得経費について、以下の通り助成した（補助率：10／10）。

- ・ 防災士研修講座の教本代および受講料
 - ・ 防災士資格取得試験受験料
 - ・ 防災士資格認証登録料
- ※ 旅費は対象外

・・・ 令和5年度助成実績 11名

（令和6年度実施予定）

引き続き、防災士の資格取得経費を助成する。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通15 安来市

○ 中海沿岸の水害リスクを踏まえ、商工会議所等と連携した企業向け水害(防災)教育及び大規模氾濫を想定した自衛水防の講習会や訓練の実施

(令和5年度実施状況)

■ 企業向けの出前講座を実施

- 日にち: 令和5年11月7日(火)
- 会 場: 安来商工会議所
- 参加者: 約15人(安来商工会議所青年部会員)
- 内 容: 災害に対する個人の備えや企業としての備え等について説明およびグループワーク



(令和6年度実施予定)

■ 引き続き、企業向けの出前講座を実施

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組

■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

斐伊川6 中海5

松江地方気象台

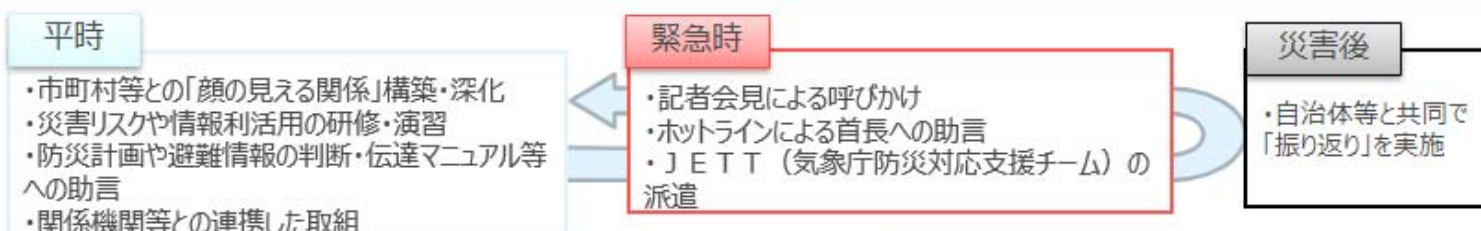
○ 地域防災力向上のための人材育成(斐伊川)

○ 市長に対し助言を行う者の育成・派遣(中海)

(R6年度も継続実施)

地域防災支援の強化—あなたの町の予報官(担当チーム)の取組

松江地方気象台
Matsue Local Meteorological Office



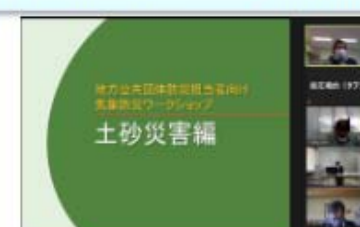
「あなたの町の予報官」による地域防災支援業務を強化

島根県を複数の市町村からなる3つの地域に分け、地域毎の災害特性を踏まえた地域専任の担当チーム「あなたの町の予報官」を編成。担当チームの常設により、各市町村固有の課題への対応を含め市町村に寄り添い、担当者同士の緊密な連携関係を構築し、さらに深化させていきます。

【松江地方気象台の担当チーム編成】



気象防災ワークショップの推進



【Web会議で隔岐合同のワークショップ開催】

県内自治体防災担当職員を対象に、気象情報の利用方法などをより理解していただき、防災対応能力の向上を目的として、土砂災害編、水害対策編の気象防災ワークショップをWeb会議ツールを用いて実施しました。令和4年度までに18市町村で実施。令和5年度も継続して実施していきます。

積極的にJ E T Tを派遣



【島根県災害対策本部会議へ派遣】

令和3年度の重なる豪雨では、島根県へ職員をJETT(気象庁防災対応支援チーム)派遣、常駐して、知事レク、災害対策本部会議等において気象解説等を行いました。令和3年度の派遣は17事例。令和4年度は4事例。

「振り返り」の業務改善への活用



・災害時等の対応を振り返り、平時・緊急時の業務へフィードバック

令和4年は梅雨前線や台風第14号等により、県内の全域にわたり大雨となりました。令和4年末から令和5年1月には、大雪に見舞われたことから、島根県及び県内市町村担当者と共同で振り返りを実施し、市町村の避難状況や活動を把握するとともに気象台への提案やニーズについて意見交換を実施しました。

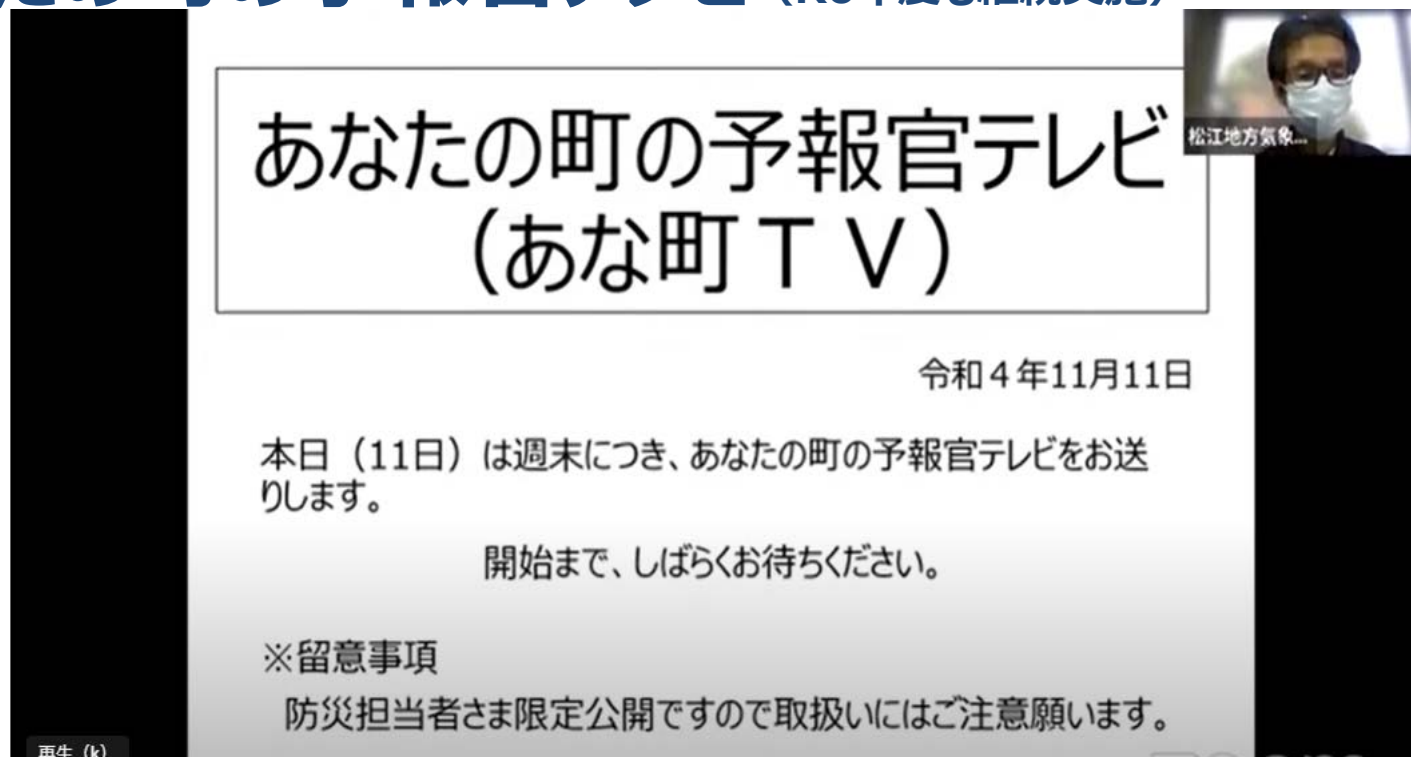
※あなたの町の予報官テレビ＝気象台による防災気象情報の解説 (Web)

- ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

斐伊川6 中海5 松江地方気象台

- 地域防災力向上のための人材育成(斐伊川)
○ 市長に対し助言を行う者の育成・派遣(中海)

あなたの町の予報官テレビ (R6年度も継続実施)



市町村防災担当者向けに、**「あなたの町の予報官テレビ」**と題した情報提供コンテンツを、毎週金曜日夕方に「youtube」にて配信。週末にかけて、県内の気象に関する留意点等を動画にて平易に解説（大雨等が見込まれる際は、随時配信）。

併せて平日は、毎日16時に**「防災メール」**を配信し、きめ細かく防災対応を支援。

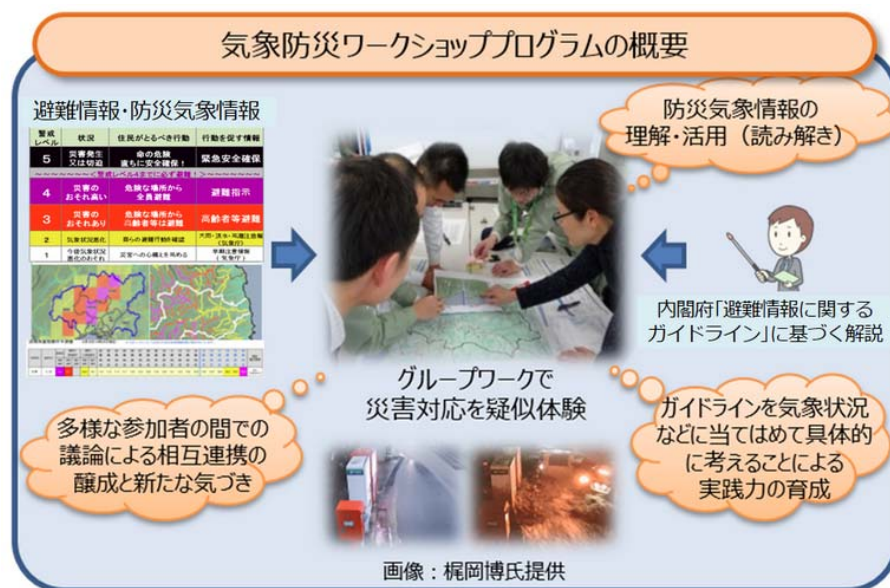
① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
 ■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

斐伊川6 中海5 松江地方気象台

- 地域防災力向上のための人材育成(斐伊川)
- 市長に対し助言を行う者の育成・派遣(中海)

市町村防災担当者向け「気象防災ワークショップ」を開催

(R6年度も継続実施)



【場面1】

【検討】 30日 5:19

残り時間 10 5 3

入手した「防災気象情報」等の内容を確認し、次の点について検討してください。

- ① すぐに「警戒レベル3、高齢者等避難」を発令する必要があるか。
 - 検討結果を町長に説明することを想定して、理由も整理しておいてください。
- ② 今後どのような情報に特に注意するか？

検討結果を、ワークシートに記入してください。
 (検討時間10分)

34

- ・ 土砂災害・洪水災害が発生するおそれがある状況を想定し、気象台等から発表される様々な情報を参照しながら、グループワークを実施。
- ・ 各種防災気象情報への理解・有効活用とともに、体制強化や避難情報発令のタイミングなどに関する検討を行い、判断のポイントを学んでいただくことによって地域防災対応力の向上を支援。

①迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みを強化

斐伊川6、中海5

島根県

○地域防災力向上のための人材育成

【令和5年度 避難行動要支援者・個別避難計画実務研修】

R6実施に向け調整中

1. 日 時 令和5年12月4日(月) 松江テルサ 大会議室 ほかにテレビ会議
令和5年12月5日(火) いわみーる 401研修室 ほかにテレビ会議
2. 受講者 市町村職員、社会福祉協議会、自主防災組織、民生委員等 約80名
3. 内 容 講義「避難にむすびつく防災気象情報の利活用」「医療的ケア児の災害支援」「難病患者の災害支援」
県内市町村による事例紹介、意見交換会(グループワーク)
4. 講 師 一般社団法人兵庫県社会福祉士会 西野事務局長 ほかに

【令和5年度 島根県自主防災組織リーダー研修】

R6.10頃 大田市にて実施予定

1. 日 時 令和5年11月25日(土)～26日(日)
2. 場 所 島根県松江合同庁舎 2階講堂
3. 対 象 自主防災組織構成員、自治会関係者、防災士など 合計 33名
4. 内 容 事例発表、洪水・土砂災害に関する講義、男女共同参画の視点で考える防災、
災害史に関する講義、まちあるき・災害図上訓練 ほかに
5. 講 師 静岡大学防災総合センター 牛山教授、山口大学大学院 瀧本准教授 ほかに



【令和5年度 島根県防災士養成研修】

R6.6.8～6.9
県浜田合同庁舎にて実施予定

1. 日 時 <第1回> 令和5年6月3日(土)～4日(日)
<第2回> 令和5年11月11日(土)～12日(日)
2. 場 所 島根県職員会館 2階多目的ホール
3. 受講者 <第1回> 70名 / <第2回> 61名 合計 131名
4. 内 容 防災に関する各種講義、救急救命講習、防災士資格取得試験
5. 講 師 NPO法人日本防災士会 宮永理事 ほかに



○地域防災リーダーの育成

松江市では地域の防災リーダーの担い手として、地域防災指導員設置要綱を制定し、現在89名に委嘱状を交付している。

また、地域防災リーダーを増やすため防災士資格取得の支援、研修会の開催等を実施している。

◆防災士の資格取得を支援

防災士の資格取得に係る経費を補助(受講料など)

＜資格取得実績＞

令和4年度 7人取得

令和5年度 18人取得



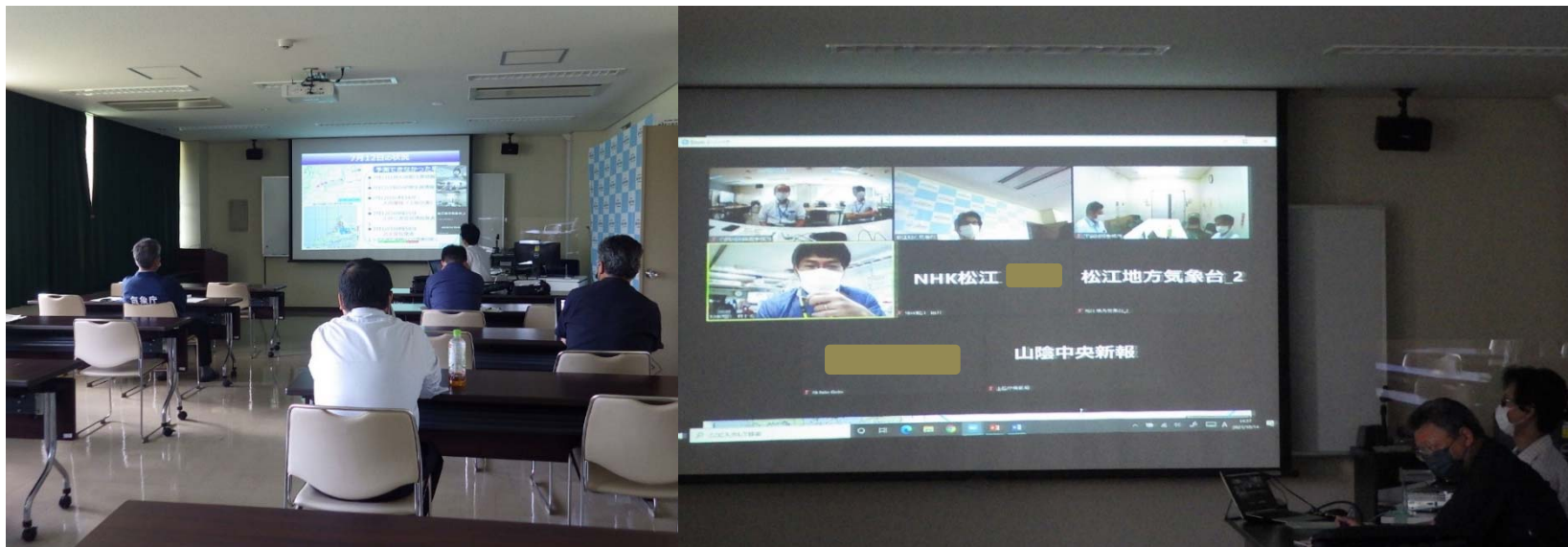
(令和6年度実施予定)

○引き続き、防災士の資格取得支援、研修会の開催等を実施

○ 報道機関との連携

報道機関との懇談会を定期的に開催（R6年度も継続実施）

- ・ Web会議ツール「Zoom」を利用した「報道機関との懇談会」を鳥取地方気象台及び島根・鳥取両県内の河川・国道事務所と共同開催
- ・ 水害をはじめとする防災知識の普及・啓発・周知について連携を強化
- ・ Web開催により 放送局・新聞社等広域かつ多数の機関を同時に結んだ効果的・効率的な連携を実現
- ・ 雪害等もテーマに、出水期に限らず通年で開催



【開催実績と気象台からの話題提供】

- 第6回 令和5年7月7日「二重偏波気象レーダーについて」「顕著な大雨に関する気象情報」の新たな運用について」
第7回 令和5年11月30日「冬期気象状況の経年変化、予想される冬の天候、雪に関する気象情報について」

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通16

出雲河川事務所

○ 報道機関との連携

◆ 報道機関と松江地方気象台、出雲河川事務所、浜田河川国道事務所との合同懇談会を開催

地域住民に情報を提供している新聞・テレビ・ケーブルテレビ、コミュニティFM等の特性を活かし、住民が行動を起こすことにつなげるため、報道機関との懇談会を実施

■ 令和5年度 実施状況

◆ 開催状況

(第1回)

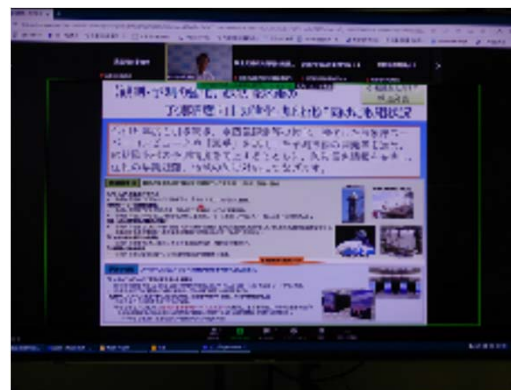
○ 日時: 令和5年7月7日(金)

○ 場所等: Web会議

○ テーマ

- ・ 「洪水予報と河川に関する情報の発信について」
- ・ 「「顕著な大雨に関する気象情報」の新たな運用について」
- ・ 「二重偏波気象レーダーについて」

※ 令和5年度は鳥取県内の国土交通省と気象台も合同で開催。



令和5年7月7日 報道機関と松江地方気象台との合同懇談会(Web会議)

■ 令和6年度 実施予定

引き続き懇談会を開催し、情報共有を行う
(第1回)

○ 日時: 令和6年6月頃開催予定

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
 ■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通17

鳥取県

○ 災害リスクの現地表示(まるごとまちごとハザードマップ)

想定浸水深表示板設置の推進

- 「ハザードマップの見える化」により、水害意識の向上・防災情報の更なる周知を進める。
- ・市町村と連携し、公民館などの公共施設等に設置 ※ 県が浸水表示板を提供、町が設置
- | | | | | | | | |
|--------|---------|------|----|-------|-------|-----|----|
| ■ 南部町 | 令和2～4年度 | 32箇所 | 完了 | ■ 米子市 | 令和3年度 | 1箇所 | 完了 |
| ■ 日吉津村 | 令和4年度 | 18箇所 | 完了 | ■ 伯耆町 | 令和5年度 | 4箇所 | 完了 |

令和2～4年度 南部町



令和3年度 米子市



令和4年度 日吉津村



令和5年度 伯耆町



- ① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
- 避難行動、水防活動に資する基盤等の整備
 - 住民一人ひとりの避難計画(マイ・タイムライン)の作成支援

○ 災害をより「自分事」として捉え適切な避難行動につなげるため『よなご避難ノート』を作成配布

米子市では令和4年度に避難ノートを作成し、令和5年3月下旬に市内の全世帯(約47,000世帯)に配布を実施。マイ・タイムラインについても掲載、周知活用を行う。



マイ避難シート(タイムラインシート)



(令和6年度実施予定)

- 引き続き、継続して公共施設等での配布の実施及びノートを活用しての啓発研修などを実施する

家族構成、連絡先、
非常持ち出品チェックシート

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
 ■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通18

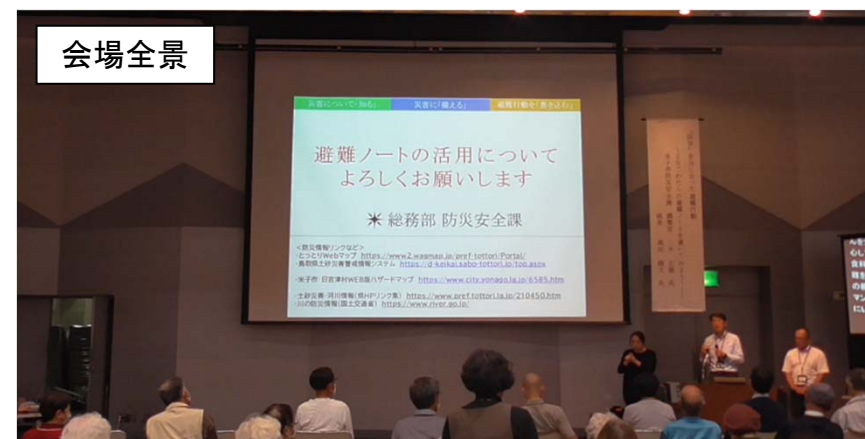
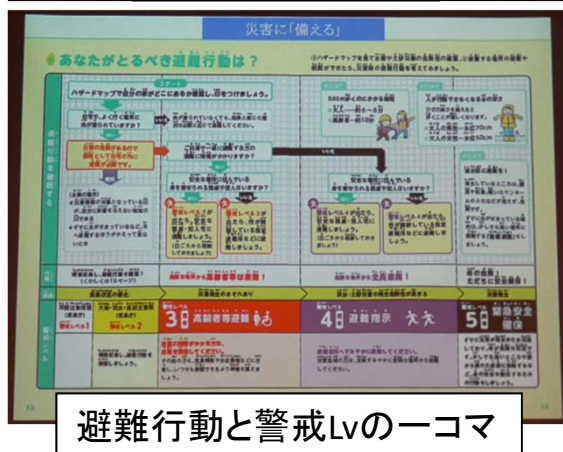
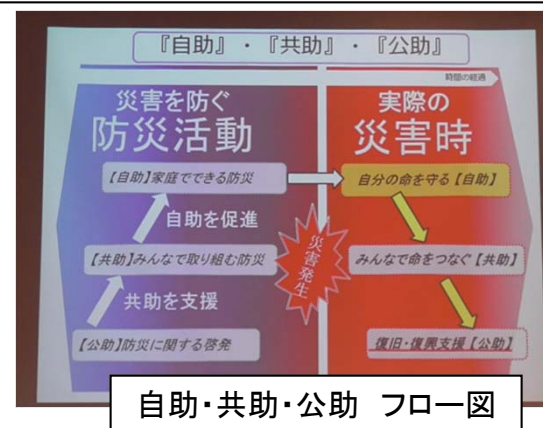
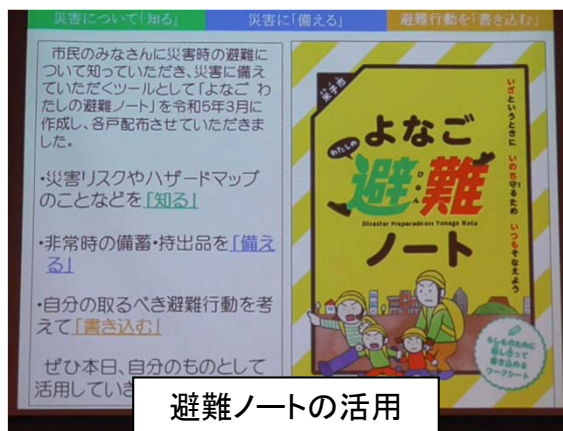
共通20

米子市

○ 高齢者の避難行動理解促進に向けた取組（タイムラインの作成支援）

○ 市民講座での出張講演の実施

主に高齢者中心でのコミュニティである市民講座「米子人生大学」において、「よなご避難ノート」を活用、米子市の災害知識及び避難行動計画（タイムライン）を含めた総合的な啓発普及講義を行った。



（令和6年度実施予定）

■引き続き、継続して普及啓発について様々な機会を活用して実施する。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通18

出雲河川事務所

○ 住民一人ひとりの避難計画(マイ・タイムライン)の作成支援

■ マイ・タイムライン

マイ・タイムラインとは住民が一人ひとりのタイムライン(防災行動計画)であり、台風等の接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、自ら考え命を守る避難行動のための一助とするものです。

その検討過程では、市区町村が作成、公表した洪水ハザードマップを用いて、自らの様々な洪水リスクを知り、どのような避難行動が必要か、また、どういうタイミングで避難することがよいのかを自ら考え、さらには、家族と一緒に日常的に考えるものです。

■ 令和5年度 マイ・タイムライン作成支援状況

マイ・タイムラインを住民が自ら作成するための支援、普及のため、流域の小学生に対して、斐伊川や神戸川の水害リスクや防災情報と合わせて、マイ・タイムラインの目的や検討・作成方法について出前講座で説明を行いました。

- ・ 日 時：令和5年10月6日(金)
- ・ 場所等：城北小学校
- ・ 対象者：城北小学校

出前講座の状況



- ・ 日 時：令和5年10月11日(水)
- ・ 場所等：大橋川コミュニティセンター
- ・ 対象者：松江第三中学校

出前講座の状況



マイ・タイムライン検討ツール

■ 令和6年度 実施予定

引き続き、出前講座等で説明を行い、マイタイムラインの普及に努める。

① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通19

松江市

○ 避難情報や防災情報等を活用した住民参加型の避難訓練の実施

松江市では公民館区ごとの防災訓練を地区主体で実施しており、その際に、実技・研修での講師を務めるなどの支援を実施している。

また、昨年度に引き続き、本市上下水道局と連携し、島根地区で防災訓練を実施した。

○ 忌部地区防災訓練

実施日：令和5年6月25日（日）

会 場：忌部公民館

参加者：忌部地区住民約80名

○ 法吉地区防災訓練

実施日：令和5年6月25日（日）

会 場：法吉公民館

参加者：法吉地区住民約70名

○ 秋鹿地区防災訓練

実施日：令和5年10月22日（日）

会 場：秋鹿小学校

参加者：秋鹿地区住民約100名

など 計10地区



秋鹿地区
防災訓練様子



（令和6年度実施予定）

○ 引き続き、地区主体の防災訓練に対する支援を実施

避難情報や防災情報等を活用した
住民参加型の避難訓練の実施

(令和5年度実施状況)

地区防災訓練へ職員を派遣し、
地区災害対策本部と連携した防
災訓練を実施した。

高浜、稗原地区において9月1日
の出雲市防災訓練では、住民参加
による避難訓練を実施した。

(令和6年度実施予定)

引き続き地区災害対策本部と連携
し防災力を高める。



① 迫り来る危機を認識した的確な避難行動のための取組
■ 防災教育や防災知識の普及、共助の仕組みの強化

共通19

安来市

○ 避難情報や防災情報等を活用した住民参加型の避難訓練の実施

(令和5年度実施状況)

■ 関係機関や自主防災組織等と連携して避難所開設・運営訓練を実施

○ 実施日: 令和5年10月29日(日)

○ 会 場: 市立第一中学校体育館

○ 参加者: 安来一中校区自主防災組織ほか、関係機関・消防団など約150人

○ 内 容: 避難所の開設・運営



(令和6年度実施予定)

■ 引き続き、住民参加型の避難訓練を実施

支え愛マップの主な取り組み

支え愛マップの取り組み支援等について、次のような取り組みを実施している。

① 支え愛マップづくりインストラクター養成研修

【目 的】マップづくりの推進役として自治会等を支援するスタッフを育成する。

【対象者】市町村社会福祉協議会職員、市町村職員、防災士

【R5実績】 7/6 倉吉福祉センター 47人参加 (内容) マップづくり体験、個人情報保護法の基礎
7/25 倉吉未来中心 41人参加 (内容) 災害情報の取得、まちあるきのポイント

② 支え愛マップづくりの取組状況

【目 標】40地区／年

【R5実績(R6年1月31日時点)】新たに34地区が作成

③ その他

【取組み時に活用いただきたい動画】～コロナ禍における支え愛マップづくり～(県社協作成)

https://youtu.be/4ByGD_J2V_o (YouTubeにて公開)

取組状況



支え愛マップ作成状況



支え愛マップ完成



救急救命が必要な場合を見越しての訓練状況



■ 令和6年度 実施予定

⇒水害・土砂災害に備え、防災・土木部局が連携して、自治会等に安全な避難場所・経路等について助言するとともに、マップを活用した訓練の実施をサポートしながら、地域防災力の強化を図っていく

防災士の資格取得経費への助成

自主防災組織の防災力向上及び活性化を図るため、地域における自主防災組織に参画している方又は参画することが見込まれる方に資格取得に係る経費（認証登録料及び教本代）の助成を行っている。

（令和5年度実施状況）

防災士の資格取得経費を助成した。

令和5年度助成実績見込み 10名

（令和6年度実施予定）

引き続き、防災士の資格取得経費を助成する。

- ②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の実施(斐伊川)
②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組(中海)
■水防活動の効率化及び水防体制の強化

共通21

出雲河川事務所

○出水期までに、県、市の担当者や災害応急対策活動等に関する基本協定締結業者等が参加する重要水防箇所の合同点検を実施

- 洪水に対しリスクの高い区間である重要水防箇所を点検(視察)
- 各市毎に乗用車で移動し、現地において重要水防箇所を確認
- 現地にて重要水防箇所の評価基準等の説明

【令和5年度】

重要水防箇所の合同点検(視察)

開催日：令和5年6月19日(月)～7月3日(月)

6月19日	米子市管内
6月19日	境港市管内
6月20日	安来市管内
6月22日	雲南市管内
6月22日	出雲市管内
7月3日	松江市管内(当初6/15予定。マイクロバス故障により7/3に延期)

【令和6年度】

出水期までに合同点検を実施する予定



出雲市 (R5年6月22日)



松江市 (R5年7月3日)

②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の実施
■水防活動の効率化及び水防体制の強化

斐伊川8

出雲河川事務所

○水防専門家、防災エキスパートを講師とした水防工法の講習会を、令和5年6月4日(日)に斐伊川水防訓練と合わせて実施した。
○令和6年度は6月2日(日)に水防訓練と合わせて実施予定。

令和5年度 斐伊川水防訓練(出雲市)

日 時: 令和5年6月4日(日)9:00~12:00

開催場所: 出雲市武志町地先(斐伊川河川敷公園下流)

内 容: 被害を最小限にとどめるための水防活動において必要となる代表的な水防工法の習熟を重点に訓練を行った。

訓練工法: 月の輪工、シート張り工、木流し・竹流し工、積み土のう工、改良積み土のう工、釜段工

【参加機関】

- ・出雲市水防団
- ・松江市消防団(水防隊)
- ・雲南市水防団
- ・出雲市
- ・松江市
- ・雲南市
- ・島根県
- ・気象庁松江地方气象台
- ・中国地方防災エキスパート島根県内事務局
- ・国土交通省出雲河川事務所

参加人数 約360人



釜段工



木流し工

水防資機材点検の実施

(令和5年度実施状況)

消防団と水防資機材を点検し、必要に応じ資機材の更新を行った。



(令和6年度実施予定)

引き続き、消防団と水防資機材を点検し、必要に応じ資機材の更新を行う。



②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動
■水防活動の効率化及び水防体制の強化

共通22

松江市

松江市防災メールの加入促進

(令和5年度実施状況)

松江市防災メールの加入促進の広報を実施した。

☆今年度の取組実績(イベント等・福祉計画参照)

「高齢者のためのスマホ教室」「農林水産祭」「はたちの集い」等のイベントや、各地区の防災訓練や出前講座の機会を活用し、加入促進の広報を実施した。

■松江市防災メール登録者数 **13,294件**(11月末現在)

その他の情報伝達手段について

(令和5年度実施状況)

松江市防災メールの他にSNS(X:旧ツイッター)やYahoo!防災速報アプリ、本市HPを使用し情報伝達を実施。

■X:旧ツイッター登録者数 **6,709人**(11月末現在)

■Yahoo!防災速報アプリ(松江市登録) **49,360人**(11月末現在)



松江市防災メール
ぜひ、ご登録ください！

気象情報や災害情報を
受け取れる！

> 配信情報

◎防災・気象情報
気象情報(警報・注意報)、地震情報、津波情報
国民保護情報、避難情報、避難所情報 など

> 登録方法

① m-matsue-city@xpressmail.jp
宛に空メールを送信してください。(タイトル、本文は不要です)
※二次元バーコードでも登録用メールアドレスが入手できます

② 登録用メールが30分以内に届きます。
メール本文内に記載された登録用URLをクリックし、
免責事項をご確認のうえ、配信希望情報等を登録してください。

QRコード

※返信メールが届かない場合>
・携帯電話の「受信設定」をご確認ください。
・迷惑メール受信拒否に設定されている可能性があります。

※登録内容の変更・削除する場合>
・新規登録と同様に「m-matsue-city@xpressmail.jp」宛に
空メールを送信し、変更・削除を行ってください。

【お問い合わせ先】 松江市防災部 防災危機管理課
防災情報係 ☎55-5174

(令和6年度実施予定)

○引き続き、各地区の出前講座等に参加し、広報活動を実施

- ②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動の実施(斐伊川)
- ②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組(中海)
- 水防活動の効率化及び水防体制の強化

斐伊川9
共通23

出雲河川事務所

○備蓄水防資機材情報の共有及び非常時における相互支援方法の確認

- 水防管理団体等と河川管理者との間において水防に必要な情報の交換を行い、洪水時等における協力体制の強化を図ることを目的として、『斐伊川水系水防連絡会』を開催。
- 関係機関の備蓄水防資機材の整備状況、出雲河川事務所の災害対策用機械の保有状況及び支援要請方法等を確認。
- 関係機関の水防連絡体制（系統）を確認。
- 水防団の知識・技能向上に向け水防専門家派遣制度等を紹介。

斐伊川水系水防連絡会

【令和6年度】

出水期までに開催予定

【令和5年度】

令和5年6月16日にテレビ会議方式で実施。

【令和4年度】

令和4年6月17日にテレビ会議方式で実施。

【令和3年度、令和2年度】

コロナウィルス感染拡大防止のため書面配布により実施。

②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動 ■水防活動の効率化及び水防体制の強化

共通22 松江市

○松江市防災メールの加入促進

(令和5年度実施状況)

松江市防災メールの加入促進の広報を実施した。

☆今年 of 取組実績(イベント等・福祉計画参照)

「高齢者のためのスマホ教室」「農林水産祭」「はたちの集い」等のイベントや、各地区の防災訓練や出前講座の機会を活用し、加入促進の広報を実施した。

■松江市防災メール登録者数 **13,294件**(11月末現在)

その他の情報伝達手段について

(令和5年度実施状況)

松江市防災メールの他にSNS(X:旧ツイッター)やYahoo!防災速報アプリ、本市HPを使用し情報伝達を実施。

■X:旧ツイッター登録者数 **6,709人**(11月末現在)

■Yahoo!防災速報アプリ(松江市登録) **49,360人**(11月末現在)



松江市防災メール 気象情報や災害情報をぜひ、ご登録ください！

> 配信情報

◎防災・気象情報
気象情報(警報・注意報)、地震情報、津波情報、国民保護情報、避難情報、避難所情報 など

> 登録方法

① m-matsue-city@xpressmail.jp
宛に空メールを送信してください。(タイトル、本文は不要です)
※二次元バーコードでも登録用メールアドレスが入手できます

② 登録用メールが30分以内に届きます。
メール本文内に記載された登録用URLをクリックし、
免責事項をご確認のうえ、配信希望情報等を登録してください。

QRコード

※返信メールが届かない場合>
・携帯電話の「受信設定」をご確認ください。
・迷惑メール受信拒否に設定されている可能性があります。

※登録内容の変更・削除する場合>
・新規登録と同様に「m-matsue-city@xpressmail.jp」宛に空メールを送信し、変更・削除を行ってください。

【お問い合わせ先】松江市防災部 防災危機管理課
防災情報係 ☎55-5174

(令和6年度実施予定)

○引き続き、各地区の出前講座等に参加し、広報活動を実施

②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動
■水防活動の効率化及び水防体制の強化

共通22

出雲市

防災行政無線戸別受信機及びいずも防災メールの加入促進

(令和5年度実施状況)

イベントや防災出前講座等で防災行政無線及びいずも防災メールの加入促進の広報を実施した。

◆防災行政無線戸別受信機設置数

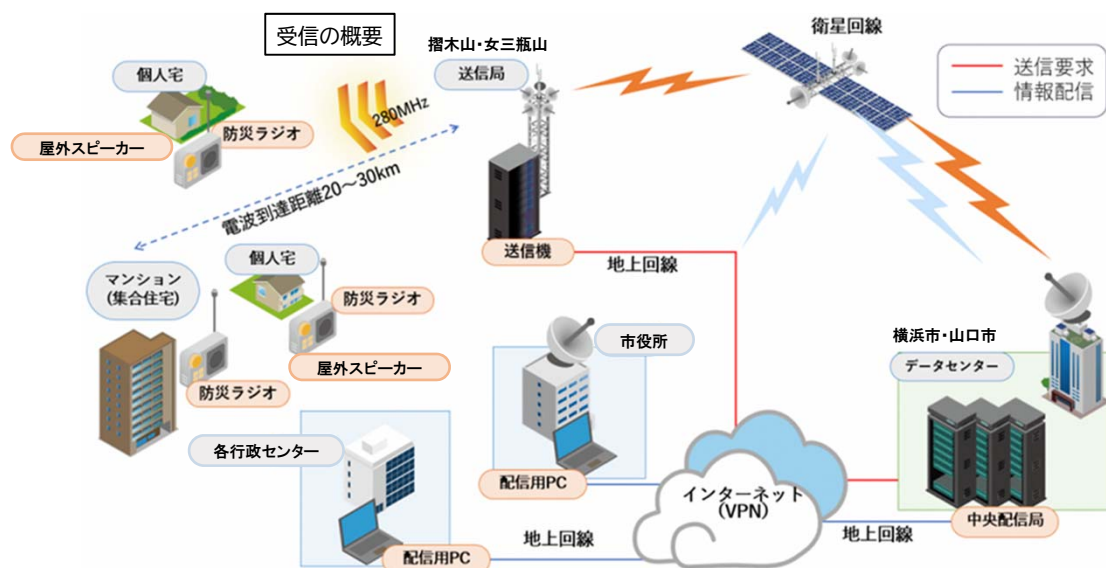
21,082台 ※3月31日現在

◆いずも防災メール登録ユーザー数

10,500件 ※3月31日現在

(令和6年度実施予定)

引き続き、防災行政無線戸別受信機、いずも防災メール等の加入促進の広報を実施する。



②天井川や湖沼の氾濫特性に応じた効果的な水防活動
■水防活動の効率化及び水防体制の強化

共通22

雲南市

280MHzデジタル同報無線システムの導入、防災ラジオの配布

[令和5年度実施状況]

280MHzデジタル同報無線システムを令和3年10月から運用開始。市内居住世帯や要配慮者利用施設等に防災ラジオを無償貸与、事業所には有償で譲渡。

令和5年度は、SNS(LINE、Facebook)への連携機能を追加したほか、引き続き防災ラジオの貸与について周知を図り、普及に努めた。

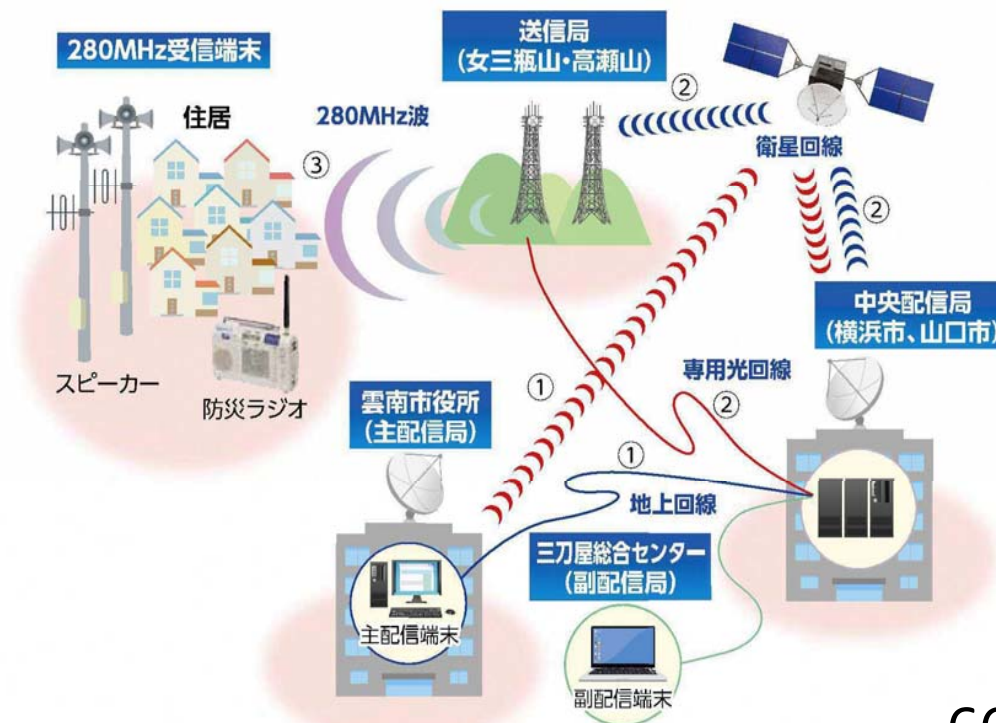
[令和6年度実施予定]

引き続き市報などを活用し、防災ラジオの普及に努める。

デジタル防災無線システムの仕組み

◆防災無線防災ラジオ配布数

11,201台 ※令和6年4月1日現在



②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組
■水防活動の効率化及び水防体制の強化

共通23

米子市

○水防関係者間での連携、協力に関する検討(内水対策の補助ポンプ設置)

■事業概要(米子市都市整備部 道路整備課)

出水期(6月～10月)の中海潮位上昇時、旗ヶ崎承水路の樋門閉鎖(逆流防止)による内水滞留の排水対策として補助排水ポンプ(8インチ)を設置配備。



(令和6年度実施予定)

■引き続き、団地内事業者要望等により設置を検討

②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組
■施設運用の確実な実施

中海6

鳥取県

○水防関係者間での連携、協力に関する検討

出水対応に備えて「排水ポンプ車」講習会の実施

令和5年度

日 時： 令和5年6月6日(火)

場 所： 法勝寺川(南部町境)、小松谷川(米子市下安曇)、大川(米子市福市)、水貫川(米子市皆生新田)

参 加 者： 米子県土整備局および南部町の職員 約20名

講習概要： 現地確認及び排水ポンプ車基本操作、排水ホースの接続訓練等。駐車位置や留意事項も確認。

※ 南部町境排水ポンプ場では南部町職員も参加し合同で訓練を実施

★令和6年度についても出水期前に継続実施予定



講師による説明状況



排水ホースの接続訓練

②中海の浸水特性に応じた効果的な水防活動及び施設運用の取組

■施設運用の確実な実施

中海6

出雲河川事務所

○排水施設の操作説明会の実施

- 令和5年5月29日～6月8日にかけて、各市毎に操作委託を行っている操作員及び市の担当職員を対象に講習会を実施。
- 令和6年度は、出水期前に水位等の情報入手方法、操作要領の把握、適切な施設操作及び点検を行うこと等を目的とし、座学と現地における操作及び点検方法の説明を実施予定。

○講習会実施日（令和5年度）

5月29日 雲南市

5月31日 米子市

6月 5日 境港市、松江市（八束地区）

6月 6日 松江市（東出雲地区、本庄地区）

6月 7日 出雲市

6月 8日 安来市、松江市（朝酌地区）

※松江市は広域であるため、ブロックに分けて実施



揖屋9号排水門 (R5. 6. 6)



出雲市会場 (R5. 6. 7)

○講習会の説明内容

- ・ 排水門操作に関する留意事項
- ・ 水位情報等の入手方法
（電話応答、川の防災情報、潮位予測情報等）
- ・ 操作要領（操作水位）の確認
- ・ 適切な操作及び点検方法について
- ・ 不具合が発生した場合の対処方法
- ・ 操作記録簿の作成方法



本庄南排水門 (R5. 6. 6)



田代川排水門 (R5. 6. 5)

③長期化する浸水を一日も早く解消するための排水対策 ■排水計画(案)の作成及び排水訓練の実施

斐伊川12

雲南市

○排水計画に基づく排水訓練の実施

[令和5年度実施状況]市排水ポンプ車及び県常設排水ポンプの稼働訓練を実施した。

日 時： 令和5年5月12日(金)

場 所： 三谷川(雲南市三刀屋町三刀屋)

参 加 者： 雲南市、雲南県土整備事務所、委託業者

訓練概要： 出水期を前に、豪雨災害による三谷川の内水氾濫を想定し、市排水ポンプ車及び県常設排水ポンプの排水訓練を実施。

[令和6年度実施予定]市排水ポンプ車及び県常設排水ポンプの稼働訓練を実施する。

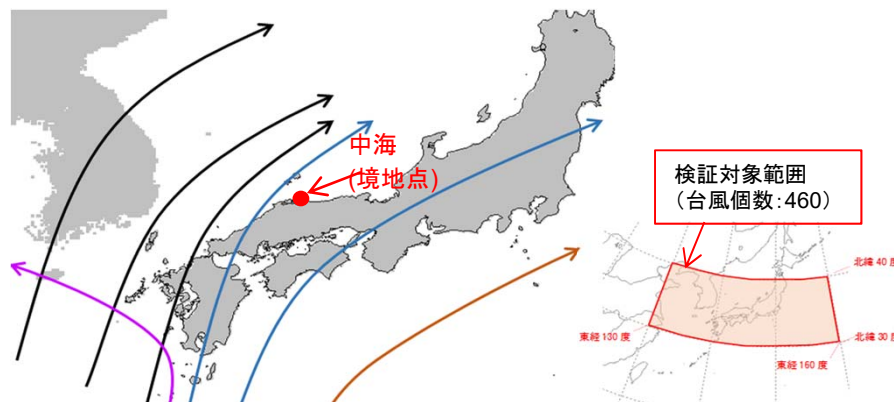


③予測しづらい高潮への対応能力を高める取組

■想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの検討の進め方

- ・本州に上陸せずに日本海へ移動し、中海北側を通過する経路（経路1）を台風が通過した場合に、境地点潮位偏差が最も大きくなる。（対象：1951年～2015年に発生し、日本周辺を通過した全460台風）
- ・経路1の台風時は境地点気圧最低値は台風中心が最も接近した時刻で生起するが、境潮位偏差最大値は台風中心位置が北緯40度以北となる時点で生起する傾向がある。

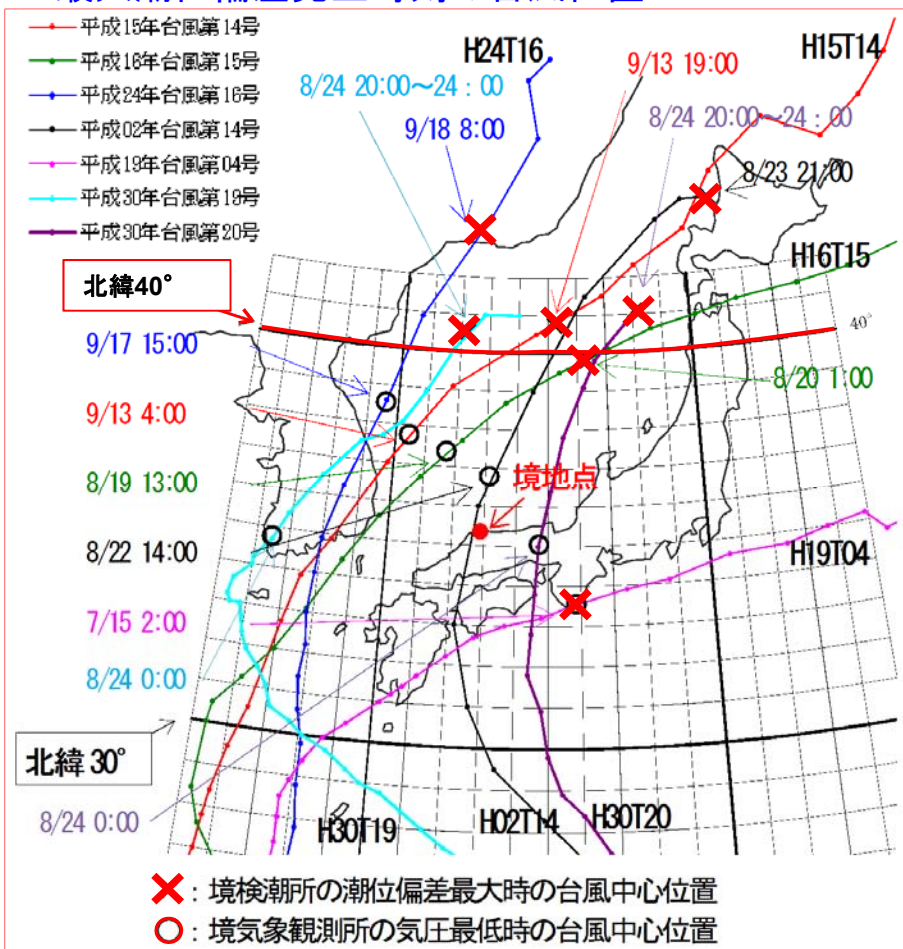
■台風経路と中海潮位偏差の関係



経路1：本州に上陸せずに日本海へ移動し、中海北側を通過
 経路2：中海（経度133.2度）を通過する前に本州に上陸、もしくは中海より南側を通過して本州に上陸し、北に移動
 経路3：南より接近するが日本に上陸せずに日本の西側へ移動
 経路4：上陸せずに太平洋を東側に通過

台風経路	台風個数	境潮位(H.P.m)		境潮位偏差(m)	
		最高	上位5位平均	最大	上位5位平均
経路1	133	1.102	1.041	0.630	0.560
経路2	159	0.962	0.856	0.400	0.358
経路3	22	0.776	0.763	0.250	0.227
経路4	146	1.002	0.836	0.554	0.365
2018年19号	—	0.901	—	0.360	—
2018年20号	—	0.901	—	0.360	—

■最大潮位偏差発生時刻の台風位置



③予測しづらい高潮への対応能力を高める取組

■想定最大規模高潮における浸水シミュレーションの検討の進め方

・ 中海における想定最大高潮シミュレーション

○現在の検討状況

・外力について、過去の台風の実績を参考に、中海沿岸で潮位偏差が最大となる台風経路を想定



○今後の予定

最新の地形データ(R3計測データ)をもとに浸水想定図を作成予定。

・ 参考(出雲河川事務所検討のリスク情報)

斐伊川水系洪水浸水想定区域図



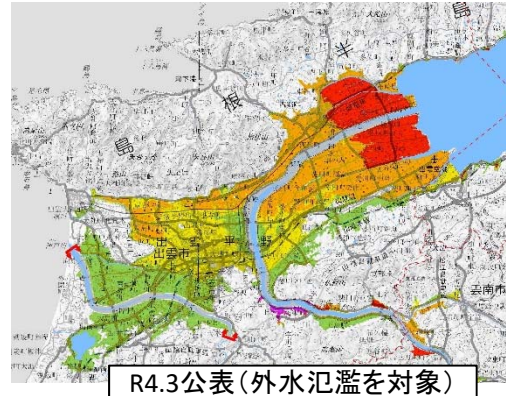
外力条件 L1(1/150規模の降雨)
L2(想定最大規模の降雨)

堤内地盤高 H22測量成果(5mメッシュを使用し25mメッシュに平均化)

(中海・大橋川・宍道湖・斐伊川、神戸川)

今後の予定 以下に該当する場合変更を想定

多段階浸水想定図及び水害リスクマップ



外力条件 高～中頻度の降雨
(1/10、1/30、1/50、1/100)

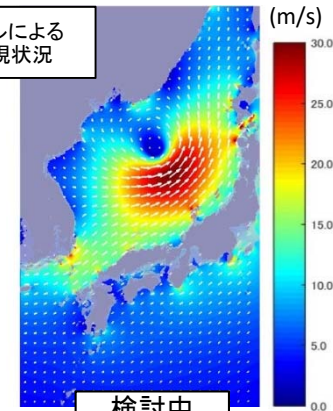
堤内地盤高 H22測量成果(5mメッシュを使用し25mメッシュに平均化)

(中海・大橋川・宍道湖・斐伊川、神戸川)

今後の予定 R7年度末を目標に内水氾濫も考慮したリスクマップを作成

想定最大規模高潮における浸水シミュレーション

中海モデルによる
風場の再現状況



外力条件 想定最大規模の高潮

堤内地盤高 R3年測量成果(0.5mメッシュを使用し25mメッシュに平均化)
(中海)

今後の予定 最新の地形データ(R3計測データ)をもとに浸水想定図を検討

※洪水浸水想定区域図の変更について 浸水想定マニュアルより抜粋

- ①洪水調節施設、放水路の供用や堤防整備等河川整備の進捗により洪水浸水想定区域の大幅な変更が見込まれる場合
- ②対象とする降雨等の外力の変更により洪水浸水想定区域の大幅な変更が見込まれる場合
- ③土地利用の大規模な変更、大規模構造物の建設、連続盛土の改変や地形の大規模な改変等により、洪水浸水想定区域の大幅な変更が見込まれる場合
- ④技術の進歩等により地形測量や氾濫解析等の精度が向上したことで、洪水浸水想定区域の変更が必要と判断される場合
- ⑤上記のほか、洪水浸水想定区域における円滑かつ迅速な避難の確保及び浸水の防止のための措置を講じるために必要と認められる場合

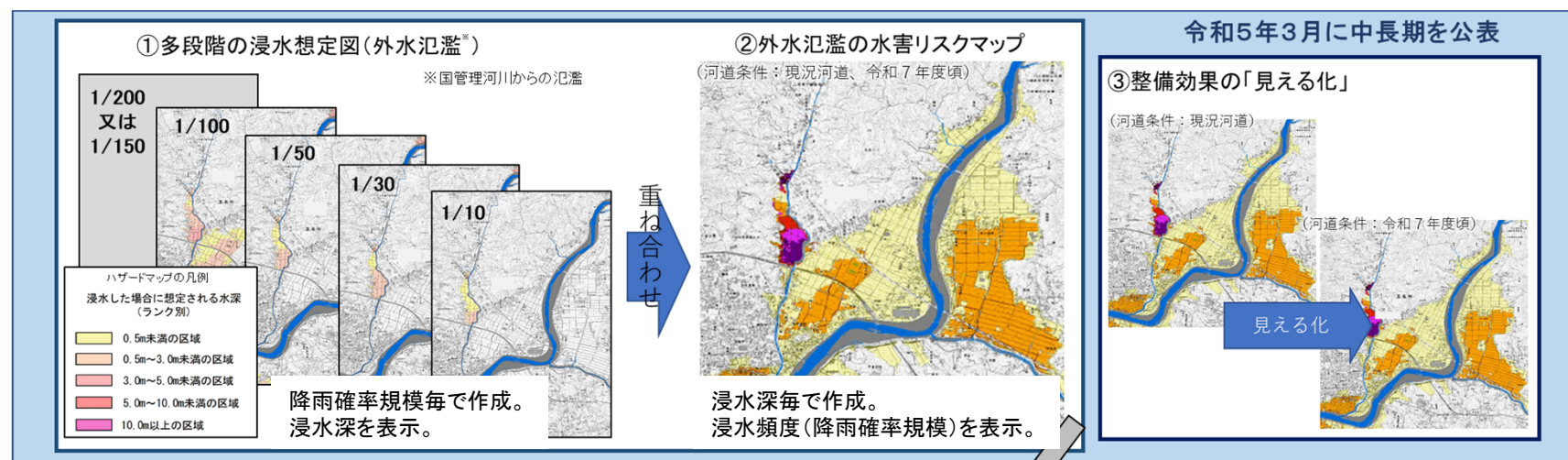
④流域治水対策に資する取組

斐伊川1

出雲河川事務所

■水災害ハザードエリアにおける土地利用や住まい方の工夫

- 住民等の迅速かつ円滑な避難に資する水害リスク情報として、水防法に基づき「浸水想定区域図」を作成し、令和2年6月に公表。
- これに加えて、土地利用や住まい方の工夫の検討及び水災害リスクを踏まえた防災まちづくりの検討など、流域治水の取組を推進することを目的として、発生頻度が高い降雨規模の場合に想定される浸水範囲や浸水深を明らかにするため、「多段階の浸水想定図」及び「水害リスクマップ」の作成が求められており、斐伊川水系(直轄管理区間(外水))のマップについては令和5年3月に公表。
- 引き続き、県管理河川や下水道等の情報を加えた「内外水統合型水害リスクマップ」を令和7年度の公表を目指して作成中。



検討中(令和7年度までに公表予定)

